六　支障物件ノ處分法

災害復舊工事ニ關シテハ災害程度ノ說明書、復舊工事設計書、前項第五號ノ調書（以上二通）及前項第四號ノ圖面ヲ提出スヘシ

第八條　新營工事及千圓以上ノ修繕工事ノ施行ハ海軍大臣之ヲ訓令ス

千圓未滿ノ修繕工事ハ配付豫算ノ範圍內ニ於テ所管長官之ヲ處理スルコトヲ得但シ左ノ場合ニ於テハ海軍大臣ノ認許ヲ受クヘシ

一　新營後十年ヲ經過セサル工作物ノ移轉

二　新營後三年ヲ經過セサル工作物ノ模樣替

三　官舍ノ模樣替

第九條　前條ノ訓令ニハ左ノ要件ヲ明示スルヲ例トス

一　工事名稱及其ノ內譯

二　豫算ノ科目、金額及年割額

三　構造ノ概要

四　數量（棟數及坪數、延長等）

五　位置

第十條　五千圓以上ノ工事設計書ハ著手前臨時海軍建築部ノ審查ヲ受クヘシ

五千圓未滿ノ工事ニ對シ特ニ審查ノ必要ヲ認メタルトキハ工事ノ訓令ニ之ヲ指定ス五千圓以上ノ工事ニシテ審查ヲ要セスト認メタルトキ亦同シ

第十一條　審查ノ爲臨時海軍建築部ニ提出スル工事設計書ハ工事施行方案書、仕樣書、仕譯書及其ノ圖面各二通トス

臨時海軍建築部ニ於テ前項工事設計書ノ審查ヲ結了シタルトキハ其ノ一通ヲ海軍省經理局ニ廻付シ他ノ一通ヲ審查要求廳ニ還付スヘシ

第三章　工事ノ施行

第十二條　工事ノ施行ハ凡テ請負ニ付スヘシ

建築工務廳長ハ工事ヲ直營シ又ハ他廳ニ依託セムトスルトキハ左ノ場合ヲ除クノ外海軍大臣ノ認許ヲ受クヘシ

一　三百圓未滿ノ工事

二　明治二十三年勅令第百九十三號ニ依ルモ請負者ナキトキ

第十三條　前條第二項第二號ニ依リ工事ヲ直營セムトスルトキハ五千圓以上ノモノニ在リテハ直營工事實施方案書ヲ臨時海軍建築部長ニ提出シ其ノ承認ヲ受クヘシ

第十四條　直營工事ハ其ノ一部ヲ時間請負、工費請負又ハ課程請負ニ附スルコトヲ得、直傭人夫ヲ以テ施行スル工事亦同シ

第十五條　工事ノ殘材及古材ヲ他ノ工事ニ使用セムトスルトキハ其ノ價格ヲ當該工事費豫算ノ不用額トス爲ス場合ニ限リ海軍通常物品會計規程第三十二條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ建築工務廳長ハ第十八條著手報告ノ例ニ依リ使用材料ノ所屬科目、名稱、數量、價格及用途ヲ海軍省經理局長ニ報告スヘシ

第十六條　請負工事現場員ハ左ノ書類ヲ備ヘ監督整理スヘシ

一　工事設計書及契約書寫

二　工事工程表

三　工事記錄

四　現場供用物品簿

五　持込材料檢查簿

第十七條　直營工事現場員ハ左ノ書類ヲ備ヘ監督整理スヘシ

一　前條第一號乃至第四號ニ揭クル書類

二　職工人夫出面簿

三　材料受拂簿

四　工事費整理簿

第十八條　工事ニ著手シタルトキハ建築工務廳長ハ第一號樣式ニ依リ海軍省經理局長ニ報告スヘシ但シ千圓未滿ノ修繕工事ハ此ノ限ニ在ラス

第十九條　工事竣功シタルトキハ建築工務廳長ハ海軍經理部ニ於テハ建築課長其ノ他ニ於テハ之ニ相當スル官吏ヲシテ檢查ヲ施行セシメ會計規則第六十七條第一項ノ竣功調書ヲ作ラシムヘシ契約ニ依リ工事ノ既濟部分ニ對シ代價ノ一部分仕拂ノ爲會計規則第六十七條第二項ノ調書ヲ要スルトキ亦同シ

第二十條　工事竣功シタルトキハ建築工務廳長ハ第五章ノ規定ニ從ヒ官有財產簿ニ登錄シタル後供用廳長ニ引渡スヘシ

第二十一條　工事竣功シタルトキハ所管長官ハ海軍大臣ニ報告スヘシ但シ千圓未滿ノ修繕工事ハ此ノ限ニ在ラス

第二十二條　工事施行ノ結果海面及其ノ附近ノ陸上主要部ニ變更ヲ生シタルトキハ建築工務廳長ハ水路部長ニ通知スヘシ但シ工事施行期間一箇年以上ニ亙ルモノハ著手ノ際略圖ヲ添ヘ其ノ始終期ヲ概報スルヲ要ス

第四章　官有財產ノ買入、貸借、交換及管理換

第二十三條　第六條乃至第九條、第十八條及第二十一條ノ規定ハ官有財產買入ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十四條　建築工務廳長ハ官有財產ノ買入及交換ヲ爲シタルトキハ不動產登記法ニ依リ登記ヲ爲シ且地種目組替ノ手續ヲ爲スヘシ

第二十五條　民有地ト海軍用地ト交換ヲ要スルトキハ所管長官ハ左ノ事項ヲ具シ海軍大臣ニ上申スヘシ

一　所要ノ目的及其ノ事由

二　所在地名、地種目、地價及數量

三　地形圖

四　位置圖

五　實測圖

六　交換地ノ所有者住所氏名

七　官有地取扱規則第十四條ニ依ル地方廳土地評價委員ノ評價書但シ兩地共算出ノ基礎ヲ詳記スルヲ要ス

八　地上物件ノ處分其ノ他必要ト認ムル事項

第二十六條　土地水面及工作物ノ借入使用ヲ要スルトキハ所管長官ハ左ノ事項ヲ具シ海軍大臣ニ上申スヘシ

一　第二十五條第一號乃至第四號ニ揭クル事項

二　工作物ノ借入使用ニ係ルモノハ其構造及經年ノ程度

三　所有者住所氏名

四　使用料及使用期間

五　其ノ他主要ナル條件

工事施行中其ノ他臨時ノ用途ニシテ一箇年以內ノ使用ニ止マリ別ニ豫算ノ配付ヲ要セサルモノ及電信線電話線建設條例ニ依ル敷地ハ前項ノ手續ヲ要セス

第二十七條　官有財產ノ管理換ヲ要スルトキハ所管長官ハ左ノ事項ヲ具シ海軍大臣ニ上申スヘシ

一　第二十五條第一號乃至第四號ニ揭クル事項

二　工作物ノ管理換ニ係ルモノハ其構造及經年ノ程度
三　管理廳トノ協議書寫
四　經費ヲ要スルモノハ其ノ調書

管理換ヲ爲スヘキ海軍用地ニシテ元國有林野ナリシモノハ其旨ヲ附記スヘシ

第二十八條　國有水面ノ埋立及使用ヲ要スルトキハ所管長官ハ左ノ事項ヲ具シ海軍大臣ノ認許ヲ得テ地方長官ニ協議スヘシ但シ臨時ノ用途ニシテ一箇年以内ノ使用ニ止リ別ニ豫算ノ配付ヲ要セサルモノハ地方長官ト協議ノ上直ニ之ヲ處理シ海軍大臣ニ報告スヘシ

一　第二十五條第一號乃至第三號ニ揭クル事項但シ地形圖ニシテ海面ニ屬スルモノハ海圖ニ依ルヘシ
二　經費ヲ要スルモノハ其ノ調書
三　漁業權其ノ他水面ニ關スル既定權利ノ處分法

前項ノ埋立面積ハ其ノ護岸石垣等斜面ノ天端ヲ基點トシテ之ヲ計算スヘシ

第二十九條　國有水面埋立工事竣功シタルトキハ建築工務廳長ハ直ニ其旨ヲ當該地方長官ニ通知シ土地編入ノ手續ヲ爲スヘシ

第三十條　工作物ノ貸付ヲ願出テタルモノアルトキハ所管長官ハ地形圖、財產位置圖、許可命令書案及願書ノ謄本ヲ具シ海軍大臣ノ認許ヲ得テ之ヲ認可スルコトヲ得

土地ノ使用ニシテ三年以内ノ使用期間ヲ以テ左ノ目的ノ爲願出テタルトキ亦前項ニ依ル

一　直接又ハ間接ニ官廳ノ便宜トナルヘキ事業ノ爲ニ使用スルトキ
二　府縣郡市町村及公共組合ニ於テ公用ニ供スル爲ニ使用スルトキ
三　公益事業ノ爲ニ使用スルトキ

前項ニ依リ土地ノ使用ヲ許可シタルトキハ之ヲ地方長官ニ通報スヘシ

第三十一條　官有財產貸付又ハ使用ノ許可命令書ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　官有財產ノ所在地名、名稱及數量
二　貸付使用ノ目的
三　假設物ヲ許容スルトキハ其ノ種類及坪數
四　貸付使用料ヲ徵收スルトキハ其ノ金額及徵收ノ方法
五　貸付使用期間
六　貸付使用許可取消ノ條件
七　命令違反ノ場合ニ於ケル處分方法
八　其ノ他必要ノ條件

第三十二條　官有財產貸付又ハ使用ノ許可命令條件ニ基キ其ノ全部又ハ一部ヲ取消シタルトキハ所管長官ハ理由ヲ具シ海軍大臣ニ報告シ同時ニ地方長官ニ通報スヘシ但シ其ノ一部ヲ取消シタル場合ニ於テハ之カ區域ヲ示シタル圖面ヲ添附スルヲ要ス

第五章　官有財產ノ管理供用及處分

第三十三條　官有財產管理廳ハ第二號樣式ノ官有財產簿、海軍省經理局ハ同樣式ノ官有財產總括簿ヲ備ヘ左ノ事項ヲ登錄スヘシ

一　所在地名及舊地番
二　名稱、構造、數量及價格
三　財產番號及圖面番號
四　得喪變更年月日及其ノ事由
五　修繕ヲ爲シタルトキハ其ノ概要、金額及年月日
六　其ノ他財產ノ經歷及價値ヲ知ルニ必要ナル事項

第三十四條　官有財產管理廳ニ於テ前條ノ規定ニ依リ官有財產簿ノ登錄ヲ爲スニハ第三號樣式ノ登錄傳

票ニ依ルヘシ

前項ノ登錄傳票ハ二通ヲ調製シ其ノ一通ヲ海軍省經理局ニ送付スヘシ

第三十五條　官有財產ノ名稱ハ左ノ區別ニ依ルヘシ

一　土地　獨立區域毎ニ一名稱ヲ附ス

二　建物　一棟毎ニ（官舍ハ戶毎ニ）一名稱ヲ附ス

三　水道、電燈、瓦斯、軌道等ノ幹支線　獨立幹支線毎ニ一名稱ヲ附ス

四　電信線、電話線　發受信廳間毎ニ一名稱ヲ附ス

五　前記以外ノ工作物　獨立セルモノ毎ニ一名稱ヲ附ス

第三十六條　官有財產ノ價格ハ左ノ標準ニ依ルヘシ

一　買入ノ場合ニ於テハ買入代價

二　新築ノ場合ニ於テハ工事費但シ左ノ費用ハ之ヲ控除スヘシ

イ　工事費ヲ以テ設備シタル物品ノ價格

ロ　當該工事費ヲ以テ購入又ハ設備シタル工事用器具機械及假設物ノ評定價格

三　增築ノ場合ニ於テハ新築ニ準シ算出シタル價格ヲ在來財產價格ニ併合改訂ス

四　改築及移築ノ場合ニ於テハ新築ニ準シ評價ノ上新財產價格トシテ改訂ス

五　移轉、模樣替、修繕等ノ場合ニ於テハ財產價格ヲ改訂スルコトナク其ノ費用ヲ別ニ登錄ス

六　水面埋築ノ場合ニ於テハ評定價格

七　交換ノ場合ニ於テハ交換目錄價格

八　土地收用法ニ依リ收用シタル場合ニ於テハ補償金額

九　管理換ノ場合ニ於テハ評定價格

十　寄贈其ノ他價格ノ不明ナルモノハ評定價格

第三十七條　官有財產ニハ一名稱毎ニ番號ヲ附スヘシ但シ從タル財產ノ番號ハ主タル財產番號ノ支號トス前項ノ番號ハ工作物（官舍ヲ除ク）ニ在リテハ供用廳別ニ官舍ニ在リテハ各廳ヲ通シテ各一貫セシムルヲ要ス但シ位置其ノ他ノ關係ニ依リ必要アルトキハ二廳以上ヲ合併シ又ハ一廳ヲ數區ニ分ツコトヲ得

第三十八條　海軍省經理局及官有財產管理廳ハ左ノ圖面ヲ備ヘ官有財產ノ異動ヲ整理スヘシ

一　官有財產位置圖

イ　本圖ノ縮尺ハ六百分ノ一トス

ロ　本圖ノ輪廓ハ（縱二尺六寸橫三尺）（用紙ノ大サハ縱二尺九寸橫三尺五寸）トス

ハ　電燈線、水道管、瓦斯管等ハ幹支線ノミヲ揭記シ引込線ハ揭記セス

ニ　電信線、電話線ハ別ニ系統圖ニ依リ本圖ニハ之ヲ揭記セス

ホ　本圖ニハ第一號表ノ記號及色彩ヲ以テ工作物ノ構造ヲ區別スヘシ但シ記號無キモノハ適宜之ヲ設ケ圖上ニ其ノ凡例ヲ示スコトヲ要ス

ヘ　本圖ニハ財產名稱、番號、建設ノ年號等ヲ揭記スヘシ

二　工作物構造圖

イ　本圖ノ縮尺ハ設計圖ノ例ニ依ル

ロ　本圖ニハ財產番號ヲ附記スヘシ

三　海軍用地々形圖

本圖ハ陸地測量部發行ノ地圖ヲ用ヒ（陸地測量部發行ノ地圖ナキトキハ其ノ地方刊行ノ地圖）海軍用地ノ位置及境域ヲ記載スルモノトス但シ其ノ縮尺ハ二萬分ノ一ヲ以テ標準トス

四　海軍用地實測圖

イ　本圖ノ縮尺ハ六百分ノ一トス

ロ　本圖ニハ財產名稱、番號實測ノ年月及實測面積ヲ揭記スヘシ

第三十九條　官有財産管理廳ハ官有財産ノ名稱及番號ヲ適宜ノ方法ヲ以テ見易キ場所ニ表示スヘシ

第四十條　官有財産ヲ各廳ニ供用スルトキハ官有財産管理廳ハ官有財産目錄及位置圖ヲ交付シ供用廳ハ其ノ受領證ヲ發スヘシ

第四十一條　官有財産供用廳ハ官有財産ニ異狀ヲ生シ又ハ生スルノ虞アルトキハ速ニ官有財産管理廳ニ通報スヘシ

第四十二條　所管長官ハ工作物ノ用途變更、所屬換、解毀、棄却、賣却等ヲ要スルトキハ其ノ事由、財産調書及財産位置圖ヲ具シ海軍大臣ノ認許ヲ受クヘシ

左ニ揭ク事項ハ所管長官之ヲ處理スルコトヲ得但シ事後前項ニ準シ海軍大臣ニ報告スヘシ

一　新營後十年ヲ經過セル建物ノ用途ヲ變更スルトキ

二　腐朽荒敗シテ修繕ノ見込ナク其ノ用ヲ爲ササル工作物ヲ離權スルトキ

三　工作物ノ名稱ヲ變更スルトキ

第四十三條　所管長官ハ天災其ノ他ノ事故ニ依リ官有財産ヲ亡失シ又ハ重大ナル毀損ヲ生シタルトキハ其ノ事實ヲ詳具シ直ニ海軍大臣ニ報告スヘシ

第四十四條　官有財産管理廳長ハ官有財産管理規則第十六條ノ規定ニ依リ第四號樣式ノ官有財産現在目錄ヲ調製シ其ノ年六月三十日迄ニ海軍省經理局長ニ送付スヘシ

第四十五條　官有財産簿ハ每十年之ヲ更新スヘシ

第六章　官舍

第四十六條　官舍貸渡內規第一條ニ依リ貸付スル官舍ヲ指定官舍ト謂ヒ同第五條ニ依リ貸付スル官舍ヲ有料官舍ト謂フ

第四十七條　有料官舍ハ居住者ノ階級ニ從ヒ左ノ如ク區別ス指定官舍ニシテ之ヲ要スルトキ亦同シ

甲　二等以上ノ高等官、廳長、（二等官）及參謀長

乙　六等以上ノ高等官

丙　七等以上ノ高等官

丁　判任官

第四十八條　所管長官有料官舍ノ使用料ヲ定ムルトキハ左ノ事項ヲ具シ海軍大臣ノ認許ヲ受クヘシ之ヲ變更スルトキ亦同シ

一　官舍番號

二　官舍一棟ノ坪數、戶數竝一戶每ノ坪數

三　使用料調書及其ノ計算書

四　公私用間席區別圖

第四十九條　有料官舍ノ使用料ハ其ノ財産價格ヨリ公用間席ト爲スヘキモノノ價格ヲ控除シ之ヲ元金トシテ其ノ百分ノ八ノ十二分ノ一ヲ以テ一箇月分ニ計算ス

第五十條　所管長官ハ有料官舍ヲ各廳ニ配當シ之ヲ海軍大臣ニ報告スヘシ

第五十一條　第四十七條ノ規定ニ依リ區別シタル官舍ニ餘裕アルトキハ上級者又ハ下級者ヲ之ニ居住セシムルコトヲ得

第五十二條　指定官舍ニ居住者ナキトキハ一時有料官舍トシテ使用スルコトヲ得

第五十三條　所管長官ハ官舍居住者ヨリ其ノ構內ニ自費ヲ以テ工作物ヲ建設セムコトヲ願出テタルトキハ左ニ揭ク事項ニ限リ必要ノ條件ヲ附シ之ヲ許可スルコトヲ得但シ事後海軍大臣ニ報告スヘシ

一　十坪未滿ノ建物及其ノ他ノ工作物ヲ假設スルトキ

二　瓦斯、電燈、電話、水道ノ類ヲ敷設スルトキ

第五十四條　所管長官ハ官舍貸渡內規及居住者心得ヲ定メ海軍大臣ニ報告スヘシ

附　則

第五十五條　作業會計ニ屬スル建築工務ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第五十六條　第三十三條ノ規定ニ依ル官有財産簿ノ改正ハ漸次之ヲ爲スコトヲ得

第五十七條　本規則ハ大正三年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第五十八條　明治四十一年一月達第九號海軍工事施行手續、同二十四年三月達第四十四號海軍財産取扱手續、同二十二年四月達第百十號海軍所轄官用地取扱概則、同三十四年三月海總第一二八三號、同四十三年十二月達第百六十一號、同四十三年十一月達第百五十一號、同第百五十二號、同四十五年五月官房第一五二四號ハ本規則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

海軍建築工務規則樣式

第一號樣式　工事著手報告（訂正變更）

第二號甲樣式　土地官有財産簿（官有財産總括簿）

第二號乙樣式　工作物官有財産簿（官有財産總括簿）

第三號甲樣式　土地工作物修繕登錄傳票

第三號乙樣式　（土地、工作物）登錄傳票

第四號甲樣式　土地目錄

第四號乙樣式　工作物目錄

第一號表　記號及色彩表

第一號樣式

工事著手報告（訂正變更）

報告番號		科目	
工事番號		工事名稱	

工事著手年月日		設計官	主任官	請負人
竣功豫定年月日				
契約ノ種類				
設計書	別紙何々ノ通リ			
圖面				

大正　年　月　日

工務廳長

摘要	過不足額	後定減額	決定增額	決定額	設計額	訓令豫算額
	円	円	円	円	円	円
工事總豫算額						
内譯						

備考

一 工事著手報告後ノ變更、訂正報告共本樣式ニ依ル但シ此ノ場合ニ於テハ必要事項ノミ掲記スヘシ
一 主要事項ニシテ相當欄ナキモノハ別紙ヲ添附スヘシ
一 訓令豫算ニ對スル不用額ハ摘要欄ニ附記スヘシ
一 一工事ヲ分割請負ニ附スルトキハ初度著手報告ノトキニ限リ工事總豫算額ト其ノ工事ニ對スル內譯事項、內譯工事豫算ノ全部ヲ掲記スヘシ但シ未決定ノ事項ハ朱書スルモノトス
一 設計書及圖面ニシテ審査ノ際提出スルモノト同一ナルトキハ其ノ旨ヲ附記シテ之ヲ省略スルコトヲ得

第二號樣式甲 土地「カード」又ハ「ルーズリーフ」式

(表)

名稱	所在地	番號

圖面番號	
海圖	
地形圖	
實測圖	
位置圖	

年月日	傳票番號	摘要	增減 數量	增減 價格	現在 數量	現在 價格
				円		円

(裏)

備考

年月日	登錄書類番號	記事	金額
			円

備考
一 本面ハ財產ノ經歷ヲ知ルニ必要ナル事項ヲ掲記スルモノトス
二 獨立財產トシテ登錄セサル土地ノ加工費譬ヘハ開鑿、掘鑿等ハ本面ニ記載スヘシ

第二號樣式乙　工作物　「カート」又ハ「ルースリーフ」式

（表）

名稱	所在地	番號

圖面番號		
	構造圖	
	位置圖	

構造概要	能力	用途

年月日	傳票番號	摘要	著手年月日	竣功年月日	增減 數量	增減 價格	現在 數量	現在 價格
						円		円

支出科目	
設計官	
監督官	
請負人	
特定補償期間及竣功後附帶條件	

（裏）

備考

一　本面ハ財產價格算出ノ基礎、修繕其ノ他財產ノ經歷ヲ知ルニ必要ナル事項ヲ揭記スルモノトス

備考			
年月日	登錄書類番號	記事	金額
			円

第三號樣式甲（大サ美濃形）

土地工作物修繕登錄傳票　建築科長

第　號　大正　年　月　日　何々海軍經理部

所屬廳名	財産番號	名稱	附屬物名稱	構造	數量	價格	所在府縣郡市町村名	取得年月
						円		

修繕年月日

修繕ノ個所

修繕工事仕樣概略

修繕金額及內譯

右官有財産簿ヘ登錄ヲ要ス　圖面葉附屬

大正　年　月　日　登錄

備考

一　本傳票中構造以下ノ欄ハ適宜記入ヲ省略スルコトヲ得

第三號樣式乙（大サ美濃形）

（土地、工作物）登錄傳票　建築科長

第　號　大正　年　月　日　何々海軍經理部

所屬廳名	財産番號	名稱	附屬物名稱	構造	數量	價格	所在府縣郡市町村字名	取得増減、變更、訂正ノ年月
						円		

支出科目

工事實施ノ理由

構造及仕樣ノ概略

能力	
工事著手及竣功年月日	大正　年　月　日著手　大正　年　月　日竣功
設計及監督官吏氏名	設計　監督
請負人住所氏名	
特定補償期間及竣功後附帯セル契約條件	
財産價格算出ノ基礎	
設計書圖面	
右官有財産簿ヘ登錄ヲ要ス	大正　年　月　日登錄

備考

一　在來官有財産ノ増減ヲ登錄スル場合ニ於テハ官有財産簿ニ登錄シアル事項ヲ其ノ儘本票ノ相當欄ニ記入シ之ニ括弧シ次ニ増加スルモノハ墨書シ減スルモノハ朱書シ尚變更、訂正ノ場合ハ墨書スヘシ但シ本項ノ増減、變更、訂正ハ其ノ必要欄ノミニ記入ス

一　官有財産ノ増減、變更、訂正ニシテ訓令認許等ニ依ルモノハ凡テ其ノ番號及年月日ヲ「増減、變更訂正ノ理由」欄ニ理由ト共ニ併記スヘシ

一　民有地ノ買收、收用、交換、獻納等ヲ係ルモノハ各一筆ニ對スル所在地、地番、面積、價格、所有者氏名ヲ記載シタル調書ヲ添附スヘシ

「工事實施ノ事由」欄ニハ其ノ財産建造ヲ要セシ理由ヲ略記シ尚訓令ニ依リタルモノハ其ノ番號ヲ

附記スヘシ

一　「構造及仕樣ノ概略」欄ニハ譬ヘハ建物ニ在リテハ梁間、桁行、軒高、天井高及床、小屋組、屋根材料、外壁材料等ノ如ク一目シテ其ノ財産價値ヲ知リ得ヘキ程度ニ於テ揭記スヘシ

一　「能力」欄ニハ左ノ例ニ從ヒ揭記スヘシ

(イ)船渠ハ有效長、渠口ニ於ケル幅及深、(ロ)船臺ハ有效長、幅、(ハ)岸壁ハ干潮以下ノ深、(ニ)電纜池ハ水面積、(ホ)重油「タンク」ハ容量及喞筒ノ能率、(ヘ)水道ハ各池ノ容量、濾池ノ面積竝ニ一日ノ供給能力、(ト)兵舍、病室、監獄等ハ室ノ容積、最大收容人員、(チ)倉庫ハ格納容積、床上耐荷重量、クレーン、ハンキングレール等ノ噸數、(リ)工場ハ「クレーンハンキングレール」等ノ噸數

一　設計及監督官ハ技師、技手共併記スヘシ

一　「財産價格算出ノ基礎」欄ニハ訓令豫算ト決算額トノ關係ヨリ財産價格算出ニ至ル順序ヲ詳記シ尚該工事費ヲ以テ支辨シタル材料器具機械ノ處分ヲ明記スヘシ但シ其ノ複雜ニ渉ルモノハ明瞭ナラシムル爲適宜ノ表ヲ作成シテ添附スルヲ要ス

一　「設計書及圖面」欄ニハ將來保存ヲ要スル(設計書、工事實施方案書、仕樣書、仕譯書)及圖面ノ番號、冊數等ヲ記入スヘシ但シ經理局長ニ提出スル本票ニシテ事前ニ提出濟ノモノハ其ノ旨ヲ附記シテ省略スルコトヲ得

第四號樣式甲　（大サ美濃形）

第何回大正　年　月　日現在土地目錄

財産番號	所在府縣郡市町村字名	所用名稱	附屬物名稱	數量	價格	取得年月	記事
					円		
合計							

右報告ス

年　月　日

官有財産管理廳長

海軍省經理局長宛

第四號樣式乙　（大サ美濃形）

第何回大正　年　月　日現在工作物目錄

所屬廳名	財産番號	名稱	附屬物名稱	構造	數量	價格	所在府縣郡市町村名	取得年月
						円		
合計								

右報告ス

年　月　日

官有財産管理廳長

海軍省經理局長宛

（第一号表）

柵及門	焼瓦塀及石造門 木柵及鐵造門
槁	本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス 「ノンコ」 石造繋船桂
捨石海岸	
岸壁 傍ニ其高サヲ記入ス	
鐵道 三呎六吋以上ノモノ	
鐵道 三呎六吋以下ノモノ	

其ノ他一般ノ地形ハ陸地測量部ノ凡例ニ據ル

（第一号表）

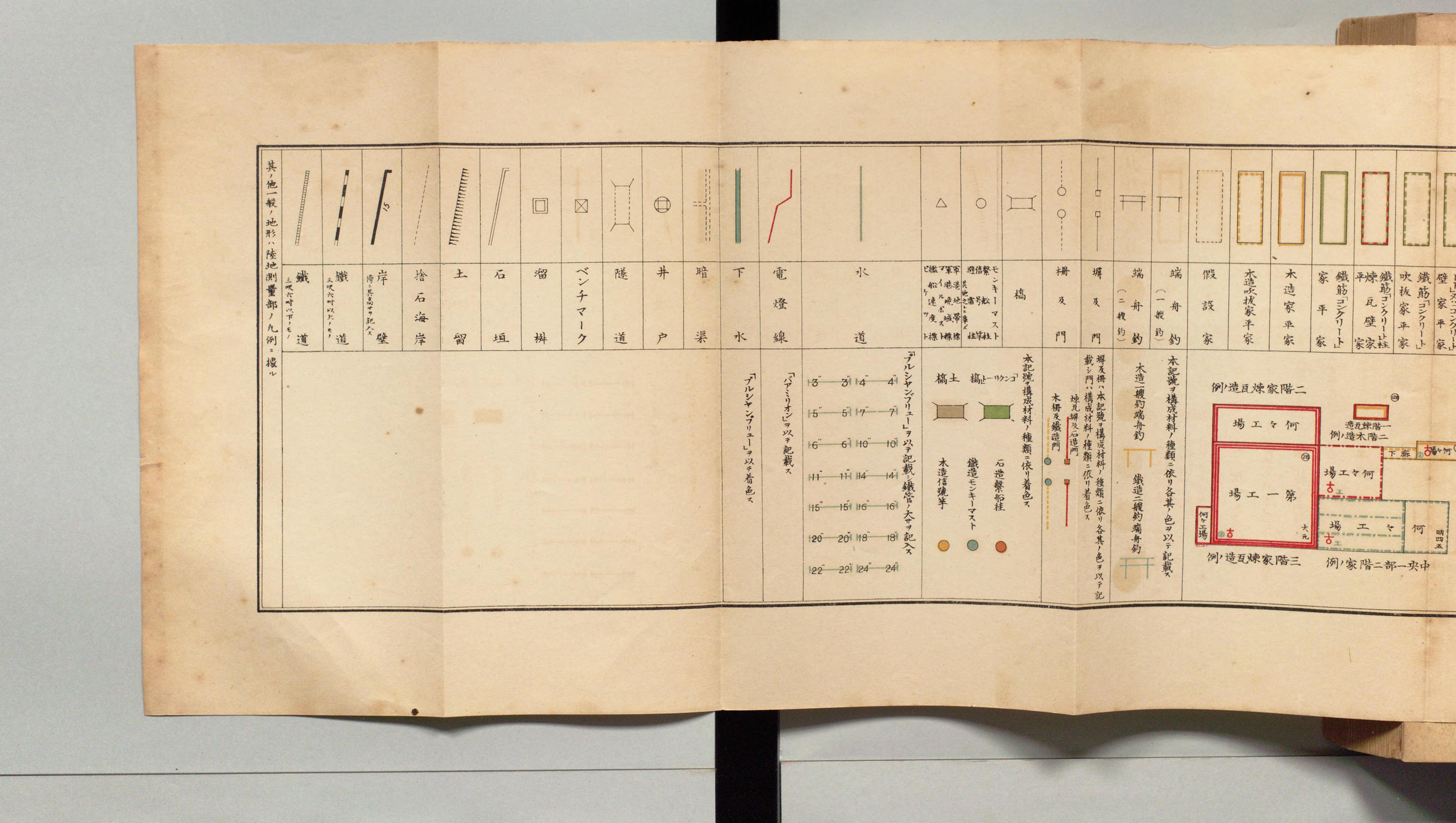
一般ニ使用スル材料ノ色別

ライトレッド	石
クリームリシレキ	煉瓦
プルシャンブリュー	鐵
エーローオーカー	木
プルシャンブリュー エーローオーカー	混凝土
ウスズミ	土

石造家平家
一、二階家以上ハ建家（二階家以上ヲ表スニハ階数ニ相當スル線ヲ以テ輪郭ヲ記ス 但シ輪郭線ハ上記ノ例ニ依リ色ハ各階ノ壁構成材料ノ種類ニ從フ）
煉瓦造家平家
二、建物名称（建物ノ中央ニ右方ヨリ横ニ記載ス 但シ不得止トキハ竪ニ記載スルヲ妨ゲズ）
鐵骨吹抜家平家
三、財産番号（建物右上隅ニ○ヲ畫キ其中ニ記載ス）
鐵骨煉瓦壁家平家
四、建設年号（建設年號ノ頭字ヲ冠ト右下隅ニ記載ス）
鐵骨鐵板張家平家
五、水道ノ設備アルモノ（⊛ 記號ヲ左下隅ニ記載ス）
土藏平家
六、電燈ノ設備アルモノ（十 同）
七、「クレーン」ノ設備アルモノ（工 同）

鐵骨鐵筋「コンクリート」ス「コンクリート」壁家平家
鐵筋「コンクリート」吹抜家平家
鐵筋「コンクリート」柱煉瓦壁家平家
鐵筋「コンクリート」家平家
木造家平家
木造吹抜家平家
假設家
端舟釣（一艘釣）
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ各其ノ色ヲ以テ記載ス
端舟釣（二艘釣）
木造二艘釣端舟釣
鐵造二艘釣端舟釣
塀及柵
塀及門
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス
塀及柵ハ本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ各其ノ色ヲ以テ記載シ門ハ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス
柵及門
煉瓦塀及石造門
木柵及鐵造門
橋
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス
石造繫船柱
鐵造モンキーマスト
木造信號竿
モンキーマスト
繫船柱
信號竿
軍港地帶標
軍港境域標
イルボイ
マーク
其他之ニ準ズル物
船渠ヒ
速度標ヲ
水道
「バアミリオン」ヲ以テ記載ス
「プルシャンブリュー」ヲ以テ記載シ鐵管ノ大サヲ記入ス
3″ 3″ 4″ 4″
5″ 5″ 7″ 7″
6″ 6″ 10″ 10″
11″ 11″ 14″ 14″
15″ 15″ 16″ 16″
20″ 20″ 18″ 18″
22″ 22″ 24″ 24″
下水
「プルシャンブリュー」ヲ以テ着色ス
電燈線
暗渠
井戸
隧道
ベンチマーク
溜桝

二階家煉瓦造ノ例
一階木造
二階煉瓦造
何々工場
第一工場
大元
何々工場
下廠
何々工場
何
明四五
中央一部二階家ノ例
三階家煉瓦造ノ例



其ノ他一般ノ地形ハ陸地測量部ノ凡例ニ據ル
鐵道
三呎六吋以下ノモノ
鐵道
三呎六吋以上ノモノ
岸壁
傍ニ其高サヲ記入ス
捨石海岸
土留
石垣
溜桝
ベンチマーク
隧道
井戸
暗渠
下水
「プルシヤンブリユー」ヲ以テ着色ス
「パアミリオン」ヲ以テ記載ス
電燈線
水道
「プルシヤンブリユー」ヲ以テ記載シ鐵管ノ大サヲ記入ス
3″—3″ 4″—4″
5″—5″ 7″—7″
6″—6″ 10″—10″
11″—11″ 14″—14″
15″—15″ 16″—16″
20″—20″ 18″—18″
22″—22″ 24″—24″
橋
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス
「コンクリート」橋
石造繋船柱
鐵造モンキーマスト
木造信號竿
土橋
柵及門
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ各其ノ色ヲ以テ記載ス
塀及門
塀及柵ハ本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ各其ノ色ヲ以テ記載シ門ハ構成材料ノ種類ニ依リ着色ス
煉瓦塀及石造門
木柵及鐵造門
端舟釣（二艘釣）
端舟釣（一艘釣）
本記號ヲ構成材料ノ種類ニ依リ各其ノ色ヲ以テ記載ス
木造一艘釣端舟釣
鐵造二艘釣端舟釣
假設家
木造吹抜家平家
木造家平家
鐵筋「コンクリート」家平家
鐵筋「コンクリート」柱煉瓦壁家平家
鐵筋「コンクリート」吹抜家平家
鐵筋「コンクリート」壁家平家
二階家煉瓦造ノ例
何々工場
第一工場
大元
何々工場
三階家煉瓦造ノ例
一階煉瓦造
二階木造ノ例
何々工場
下廊
何々工場
何々工場
明四五
中央一部二階家ノ例

第六　司法省

○裁判所會計事務章程（抄）

大正二年五月
司法省訓令會監甲第六十號

（監獄會計事務章程ハ本章程ト同一ニ付キ省略ス）

第四章　官有財産

第九十一條　官有財産ハ左ノ區別ニ從ヒ之ヲ整理スヘシ其ノ標準ハ第二十六號書式（官有財産目錄）ノ例ニ依ル

一　土地及其ノ附屬物

二　營造物家屋及其ノ附屬物

○裁判所會計事務章程（抄）

大正二年五月司法省訓令會監甲第六十號

（監獄會計事務章程ハ本章程ト同一ニ付キ省略ス）

第四章　官有財産

第九十一條　官有財産ハ左ノ區別ニ從ヒ之ヲ整理スヘシ其ノ標準ハ第二十六號書式（官有財産目錄）ノ例ニ依ル

一　土地及其ノ附屬物
二　營造物家屋及其ノ附屬物
三　船舶及其ノ附屬物

第九十二條　官有財産ノ價格ハ左ノ各號ニ依ルヘシ

一　買收ニ係ルモノハ其ノ代價
二　新築又ハ增築ニ係ルモノハ其ノ建築費
三　改築又ハ移築ニ係ルモノハ其ノ評定價格
四　所管換又ハ所屬換ニ係ルモノハ其ノ目錄價格
五　土地ノ交換ニ係ルモノハ其ノ交換價格
六　土地收用法ニ依リ收用ニ係ルモノハ其ノ補償金額
七　前各號以外ノモノハ其ノ評定價格

第九十三條　會計事務管理者ハ官有財産簿（第二十四號書式）ヲ設ケ官有財産ノ增減異動ヲ登記スヘシ

第九十四條　會計事務管理者ハ官有財産ノ圖面ヲ備フヘシ

前項ノ圖面ハ第二十五號書式ニ依リ作成スヘシ

第九十五條　會計事務管理者ハ每十年其ノ年三月三十一日ニ現在スル官有財産ノ目錄（第二十六號書式）及圖面ヲ作成シ五月三十一日マテニ司法大臣ニ進達スヘシ

前項ノ期間ハ明治四十四年四月一日ヨリ起算ス

第九十六條　會計事務管理者ハ每會計年度間ニ於ケル官有財産ノ增減異動ニ付テハ報告書（第二十七號書式）ヲ作成シ翌年度四月三十日マテニ司法大臣ニ進達スヘシ但シ移動ナキ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ報告スルヲ以テ足ル

年	月	日	摘要	所在	面番號	種類及構造
四	一		舊帳ヨリ移記	廳舍敷地內	1	廳舍木造瓦葺二階立 173,680
			年月日新築			平家建 431,914
	〃		〃	〃	2	人民控所木造瓦葺平家建
	〃		〃	〃	3	倉庫土藏造瓦葺二階建
	〃		〃	〃		廊下木造瓦葺平家建
	〃		〃	何官舍敷地內	1	官舍木造瓦葺二階建 30,050
			年月日購入年月日建增			平家建 95,680
	〃		〃	〃	2	物置木造鐵板葺平家建
			年月日新築			
七	十		新築	廳舍敷地內	4	倉庫煉瓦造瓦葺二階建
	〃		〃	〃		廊下木造瓦葺平家建
八	五		建增	〃	1	廳舍木造瓦葺二階建 5,000
						平家建 2,000
九	十五		解崩	〃	3	倉庫土藏造瓦葺二階建

單位ノ稱	增 數量	增 價格	減 數量	減 價格	現在 數量	現在 價格	顚末
		円		円		円	
坪	605,594	72,755 160					
〃	54,000	4,320 000					
〃	30,000	7,500 000					
〃	41,250	1,237 500					年月日解崩
〃	125,730	15,716 000					
〃	4,500	60 150			861,074	101,588 810	
〃	24,000	5,720 000					
〃	4,500	138 600			889,574	107,447 410	
〃	7,000	1,238 200			896,574	108,685 610	
			30,000	7,500 000	866,574	101,185 610	

何　廳

年	月	日	摘要	所在	面番號圖	種類及構造
四		年一	舊年月日土地ト共ニ受領ヨリ移記	廳舍敷地內	1.	樹木
		〃	〃 年月日新設	〃	〃	井戶
		〃	〃 〃	〃	〃	數石
		〃	〃 年月日土地ト共ニ購入	何官舍敷地內	2.	庭石
六		十	土地ト共ニ受領	廳舍附屬何地內	3.	土留石垣
七		五	新設	何官舍敷地內	2.	井戶
九		廿五	土地ト共ニ還返	廳舍敷地內	1.	樹木

土地附屬物ノ部

順位ノ勝	增 數量	增 價格	減 數量	減 價格	現在 數量	現在 價格	顚末
		円		円		円	
本	18	26 32					年月日一部還返
所	5	312 340					
間	38	263 180					
筒	21	39 150				640 990	
間	52	87 900				728 890	
所	2	64 000				792 890	
木			6	8 770		784 120	

年	月	日	摘要	所在	圖面番號	種類及構造
		年				
四	一	一	舊帳ヨリ移記	府縣郡市町村字	1	廳舍敷地
			年月日内務省ヨリ受領	番地外何筆		
		〃	〃	〃	2	何官舍敷地
	〃		年月日購入	〃		
六	十		何省ヨリ受領	〃	3	廳舍附屬何地
九	廿	五	内務省へ返還	〃	1	廳舍敷地ノ内

順位ノ勝	増 数量	増 価格	減 数量	減 価格	現在 数量	現在 価格	末頭
		円		円		円	
坪	14,264,250	12,978 620					年月日一部返還
〃	632,370	487 000			14,896,620	13,465 620	
〃	3,356,830	451 650			18,253,450	13,917 270	
〃			638,750	298 400	17,614,700	13,618 870	

（第二十四號書式）

官有財産簿

何廳

第二十四號書式備考

一　本簿ハ本廳及所管各廳毎ニ區分シ（同一敷地内ニ二廳以上在ル場合ハ之ヲ併合スルモ妨ナシ）各土地、土地附屬物、營造物家屋、營造物家屋、附屬物ノ口座ヲ設ケ船舶アル場合ニ於テハ尚船舶、船舶附屬物ノ口座ヲ設クヘシ

二　本簿ハ年度ノ區分ニ依ラス繼續登記スヘシ

三　土地ハ一敷地毎ニ營造物家屋ハ一棟毎ニ附屬物ハ種類ニ依リ一敷地内ノ分ヲ取纏メ登記スヘシ

但廊下ノ類ハ附屬物ノ例ニ依ル

四　土地ハ總テ實測坪數、營造物家屋ハ建坪ヲ以テ登記スヘシ

五　單位以下ノ端數ハ總テ小數三位ニ止ムヘシ

六　圖面ノ番號ハ土地ハ地圖番號其ノ他ハ配置圖ノ配置番號ヲ記載スヘシ

七　營造物家屋ノ附屬物ハ土地附屬物ノ例ニ依リ登記スヘシ

第二十五號書式

一　圖面ハ其ノ土地ノ廣狹形狀及方位ヲ測度シ疆界ヲ明ニシ作成スヘシ

二　圖面ノ摹沙引美濃質用紙ヲ用ウヘシ

三　圖上ニ記載スル文字ハ總テ楷書ヲ用キ北ヨリ南ニ向ケ記載スヘシ但シ地面周圍ノ間尺ノ如キ實際一定ノ方向ニ記載シ難キモノハ此ノ限ニ在ラス

四　圖面ヲ別テ左ノ三種トス

一　地圖　尺度六百分ノ一即六尺ヲ一分トス

二　配置圖尺度三百分ノ一即六尺ヲ二分トス

三　平面圖尺度二百分ノ一即六尺ヲ三分トス

五　地圖ハ上部ヲ北トスヘシ方位ヲ斜ニスヘカラス配置圖ハ方位針ヲ畫キ方向ヲ記載スヘシ

六　地圖ハ實地測量ノ上作成シ森林、原野、河川、堤防、丘陵、耕作地等ノ類ニシテ著シキモノハ

特ニ其ノ位置ヲ表示スヘシ

七　地圖ニハ周邊ノ地形即溝渠、堤塘、道路等ノ如キ著キモノハ其ノ概略ヲ模寫シ名稱、地名ヲ記載スヘシ

八　配置圖ハ左ノ記號ニ依リ作成シ其ノ位置形狀ヲ明示スヘシ

一　木造建物　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ樺色ヲ以テ彩ルヘシ

二　煉瓦造建物　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ薄紅色ヲ以テ彩ルヘシ

三　土藏造建物　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ薄墨色ヲ以テ彩ルヘシ

四　石造建物　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ薄藍色ヲ以テ彩ルヘシ

五　鐵筋鐵網造建物　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ濃藍色ヲ以テ彩ルヘシ

六　建物層階ノ區別　二階ハ墨ニテ數條ノ平行斜線三階ハ墨ニテ數條ノ縱橫平行斜線

七　門　木製又ハ煉瓦造等ノ區別ヲ附記スヘシ

八　煉瓦塀　墨ニテ二重線ヲ畫キ薄紅色ヲ以テ彩ルヘシ

九　石塀　墨ニテ二重線ヲ畫キ薄藍色ヲ以テ彩ルヘシ

十　鐵筋鐵網塀　墨ニテ二重線ヲ畫キ濃藍色ヲ以テ彩ルヘシ

十一　土塀　墨ニテ二重線ヲ畫キ薄墨色ヲ以テ彩ルヘシ

十二　板塀　墨ニテ一線ヲ畫キ側ニ樺色ノ斷絕線ヲ加フヘシ

十三　鐵柵　濃藍色ノ斷絕線

十四　木柵　墨ノ斷絕線

十五　竹垣　綠色ノ斷絕線

十六　生垣　綠色ノ線

十七　溝又ハ下水（常ニ水アルモノ）　墨ニテ其ノ兩邊ヲ畫キ綠色ヲ以テ彩ルヘシ

十八　木製埋下水　樺色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ薄墨色ノ虛線ヲ加フヘシ

十九　煉瓦埋下水　薄紅色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ薄墨色ノ虛線ヲ加フヘシ

二十　石製埋下水　薄墨色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ薄墨色ノ虛線ヲ加フヘシ

二十一　土管埋下水　茶色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ薄墨色ノ虛線ヲ加フヘシ

二十二　木製水道管　茶色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ藍色ノ虛線ヲ加フヘシ

二十三　鐵製水道管（鉛管トモ）　薄藍色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ藍色ノ虛線ヲ加フヘシ

二十四　井（桶側）　樺色ニテ其ノ周邊ヲ畫キ藍色ヲ以テ彩ルヘシ

二十五　井（石又ハ漆喰側）　薄墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ藍色ヲ以テ彩ルヘシ

二十六　井（水道又吹井）　以上二種ノ中央ニ薄墨色ノ小圈ヲ畫クヘシ

二十七　樹木　目通徑一尺以上ノモノヲ其位置ニ畫キ綠色ヲ加ヘテ蔭ヲ附スヘシ

二十八　池庭石其ノ他　墨ニテ其ノ周邊ヲ畫キ薄藍色ヲ以テ彩ルヘシ

二十九　石垣敷石類　墨ニテ其ノ外邊ヲ畫キ薄墨色ヲ以テ彩ルヘシ

三十　電信電話電燈線　黃色ヲ以テ支柱ト電線トヲ畫クヘシ但支柱ハ其ノ位置ニ從フ

三十一　電信電話機　徑一分以下ノ⊠形ヲ記ス

三十二　電信電話機　徑一分以下ノ⊠形ヲ記ス

三十三　電燈　徑一分以下ノ㊀字形ヲ記シ黃色ヲ以テ彩ルヘシ

三十四　瓦斯管　朱色ノ虛線ニテ其ノ外徑ヲ示シ中間ニ朱色虛線ヲ加フ

三十五　瓦斯燈　徑一分以下ノ㊀字形ヲ記シ朱色ヲ以テ彩ルヘシ

三十六　露　徑一分以下ノ㊀字形ヲ記シ薄紅色ヲ以テ彩ルヘシ

三十七　煉瓦製煙突　大小形狀ニ從ヒ墨ニテ周邊ヲ畫キ其ノ周邊ニ薄紅色ヲ加ヘ內部ヲ墨色ヲ以テ彩ルヘシ

三十八　木　　橋　墨ニテ其ノ外邊ヲ畫キ樺色ヲ以テ彩ルヘシ
三十九　石　　橋　墨ニテ其ノ外邊ヲ畫キ薄藍色ヲ以テ彩ルヘシ
四十　鐵　　橋　墨ニテ其ノ外邊ヲ畫キ濃藍色ヲ以テ彩ルヘシ
四十一　土　　橋　墨ニテ其ノ外邊ヲ畫キ薄墨色ヲ以テ彩ルヘシ
四十二　水流ノ方向　墨ニテ簡形ヲ畫キ其ノ方向ヲ示スヘシ
右ニ記載ナキモノハ適宜記號ヲ設ケ圖面ニ表示シ其ノ凡例ヲ附スヘシ

九　配置圖ニハ左ノ事項ヲ附記スヘシ

一　府縣國郡市町村字番地
二　使用ノ名稱（何々數地ノ類）
三　舊地券面又ハ帳簿上ノ坪數段別（數筆ヲ合併シテ一ノ數地トナシタルモノハ一筆毎ニ其坪數、段別ヲ示スヘシ）實測坪數
四　周圍ノ間尺

十　圖上ノ建物ニハ便宜番號ヲ附シ平面圖ノ番號ト對照參看ノ便ニ供スヘシ
十一　用地ノ内官廳若ハ會社人民ニ使用ヲ許シタルモノハ朱ノ絕斷線ニテ其ノ區域ヲ明示シ坪數及使用年月、期限竝使用者ノ姓名（又ハ官廳會社名）ヲ其區域内ニ朱書スヘシ
十二　平面圖ハ各棟及各間席共何レモ其ノ使用ノ名稱ト間、尺竝坪數ヲ記載スヘシ官舍ニ付亦同シ
平面圖ハ之ヲ數葉ニ分チ作成シ配置圖建物ノ番號ヲ附記スヘシ
十三　層階ノ部分ハ掛紙（貼付ノ個所ニハ主任官ノ契印ヲ要ス）ニ畫クヘシ
十四　構造其ノ他ノ區別ハ左ノ記號ニ依リ詳細其ノ形狀ヲ寫スヘシ但左ニ記號ナキモノハ適宜記號ヲ設ケ圖面ニ表示シ其ノ凡例ヲ附スヘシ

名稱	記號	名稱	記號	名稱	記號	名稱	記號
リノリー張		鐵柵付窓		板流シ		絨氈敷	
木格子窓		雨便所		疊敷		連子窓	
造リ付竈		造リ付風呂					

右ニ記載ナキモノハ適宜記號ヲ設ケ圖面ニ表示シ其ノ凡例ヲ附スヘシ

九　配置圖ニハ左ノ事項ヲ附記スヘシ

一　府縣國郡市町村字番地

二　使用ノ名稱（何々數地ノ類）

三　舊地券面又ハ帳簿上ノ坪數段別（數筆ヲ合併シテ一ノ數地トナシタルモノハ一筆毎ニ其坪數段別ヲ示スヘシ）實測坪數

四　周圍ノ間尺

十　圖上ノ建物ニハ便宜番號ヲ附シ平面圖ノ番號ト對照參看ノ便ニ供スヘシ

十一　用地ノ内官廳若ハ會社人民ニ使用ヲ許シタルモノハ朱ノ絕圖線ニテ其ノ區域ヲ明示シ坪數及使用年月、期限竝使用者ノ姓名（又ハ官廳會社名）ヲ其區域内ニ朱書スヘシ

十二　平面圖ハ各棟及各間席共何レモ其ノ使用ノ名稱ト間、尺竝坪數ヲ記載スヘシ官舍ニ付亦同シ平面圖ハ之ヲ數葉ニ分チ作成シ配置圖建物ノ番號ヲ附記スヘシ

十三　層階ノ部分ハ掛紙（貼付ノ個所ニハ主任官ノ契印チ要ス）ニ畫クヘシ

十四　構造其ノ他ノ區別ハ左ノ記號ニ依リ詳細其ノ形狀ヲ寫スヘシ但左ニ記號ナキモノハ適宜記號ヲ設ケ圖面ニ表示シ其ノ凡例ヲ附スヘシ

名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱
	木造建物		鐵網造建物		ストーブ		兩開キ窓		石敷		階子段
	煉瓦造建物		石造建物		引違ヒ窓		筋違板張		床上爐		嵌殺窓
	土藏造建物		上ゲ下ゲ窓		板張		煉瓦爐		回轉窓		煉瓦敷
	鐵筋造建物		無双連子窓		石爐		引込ミ窓		四半石敷		回リ階子段

名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱	名稱記號	名稱
	片開キ		西洋形便所		リノリーム敷		木格子窓		造リ付竈		
	叩キ		ヅック敷		鐵枠付窓		兩便所		造リ付風呂		
	階段		突上ゲ窓		板流シ		疊敷				
	入口引違		上ゲ板		絨氈敷		連子窓				

種類	所在坪數	價額
土地ノ部		
廳舍敷地及附屬地		
何廳敷地	府縣郡市町村字番地外何筆	
同附屬何地		
何區裁判所敷地		
何出張所敷地		
何々		
計	坪	円
官舍敷地		
何廳何官舍敷地		
同何官舍敷地		
何區裁判所官舍敷地		
何々		

（用紙美濃紙）

官有財産目録

（用紙美濃紙）

土地ノ部

種類	所在	坪数	價額
廳舎敷地及附属地	何廳敷地 同附属何地 何區裁判所敷地 何出張所敷地 何 々 計	府縣郡市町村字番地外何筆	坪
官舎敷地	何廳何官舎敷地 同何官舎敷地 何區裁判所官舎敷地 何 々 計		円
合計			

備考

一　本書ハ本廳及所管各廳ノ用地ヲ廳舎敷地及附属地、官舎敷地ノ二ニ大別シ一敷地毎ニ區分記載ス

（ヘシ）

二　土地ノ使用ヲ許可シタルモノアルトキハ其ノ所在、坪數、許可ノ要旨及其ノ年月日ヲ附記スヘシ

土地附屬物ノ部

所在	種類	樹木	庭石	水道	井戸	溝渠	埋下水	貯水池
		本價額	箇價額	間價額	所價額	間價額	間價額	所價額
何廳敷地								
舍敷地								
同附屬何地								
何區裁判所敷地								
何出張所敷地								
及附屬地								
何々								
計								
官舍敷地								
何廳何官舍敷地								
同何官舍敷地								
何區裁判所官舍敷地								
何々								
計								
合計								

（目通徑尺以上ノモノ）（方面尺以上ノモノ）（鐵管、給水栓、防火栓等ヲ含ム）（下水、溝渠、橋梁、溝蓋等ヲ含ム）（暗渠、土管、溜枡等ヲ含ム）

所在	種類	敷石	敷煉瓦	敷瓦	護岸石垣	土留煉瓦	土留石垣	土留木柵
		坪價額	坪價額	坪價額	間價額	間價額	間價額	間價額
何廳敷地								
舍敷地								
同附屬何地								
何區裁判所敷地								
何出張所敷地								
及附屬地								
何々								
計								
官舍敷地								
何廳何官舍敷地								
同何官舍敷地								
何區裁判所官舍敷地								
何々								
計								
合計								

（附屬階段ヲ含ム但建物ニ附屬スルモノヲ除ク）（建物ニ附屬スルモノヲ除ク）（同上）（附屬階段ヲ含ム）（同上）（同上）（同上）

所在	種類	土留竹柵	土坡	何々
		間價格	間價格	何價格
何廳敷地		円	円	円
舍敷地				
同附屬何地				

（附屬土留ヲ含ム）

地及附屬地	
何區裁判所敷地	
何出張所敷地	
々	
計	
官舍敷地	何廳何官
同	何官
何區裁判所官舍敷地	
々	
計	
合計	

營造物家屋ノ部

（「」内ノ文字ハ朱）

種類 / 所在	木造	煉瓦造	石造	何々造
廳舍敷地內	建坪	建坪	建坪	建坪
	價額	價額	價額	價額
何廳敷地內	坪 三〇、三一七五 「(一)二七、三五〇」	坪 六四七五八〇 「(一)二〇九、三〇〇 (三)三一、六一〇」	坪 七六四五〇 「(二)七六四五〇」	坪
	円 一、二九七、三九六	円 九四、七五一、五〇四	円 一、六八一、六七五	円
同附屬何地內	一四、三五			
	四、二六			

舍				
何區裁判所敷地內	七五、八〇〇			
何區裁判所敷地內	一四六、〇〇〇 「(一)一四三、二五〇」			
何出張所敷地內	二五、二五〇			
々	三八、三五〇			
計	七、三六七、五〇八	八七九、九三〇	一三〇、六八九、八三〇	七六四五〇 「(二)七六四五〇」
	五二三、六五〇 「(二)一四三、五〇〇」	「(二)一三一、三〇〇」	「(二)四四一、六〇〇 (三)三二、六一〇」	
	三二、二四六、一〇四	三五〇、九三八、三二七		

官舍敷地內				
何廳何官				
何區裁判所何官舍敷地內				
々				
計				
合計				

備考

一　本書ハ本廳及所管各廳ノ建物ヲ廳舍、官舍ノ二ニ大別シ一敷地毎ニ區分記載スヘシ

二　層階アル建物ニ付テハ總建坪ヲ記載シタル左方ニ二階建坪ハ(二)三階建坪ハ(三)(四階以上之ニ準ス)地下室ハ(地)ノ符號ヲ附シ其ノ建坪ノ內譯ヲ朱書スヘシ

種類 / 所在	門										計	
	木造		石造		煉瓦造		鐵造		何々造			
	所價	額	所價	額	所價	額	所價	額	所價	額	所價	額
		円		円		円		円		円		円
廳 何廳敷地內												
同附屬何地內												
何區裁判所敷地內												
何出張所敷地內												
舍 何々												
計												
官 何廳何官舍敷地內												
舍 何區裁判所												
何官舍敷地內												
何々												
計												
合計												

種類 / 所在	塀										計	
	煉瓦造		石造		土造		木造		何々造			
	間價	額	間價	額	間價	額	間價	額	間價	額	間價	額
		円		円		円		円		円		円
廳 何廳敷地內	附屬潛り門及木戸ヲ含ム											
同附屬何地內	同上											
何區裁判所敷地內	同上											
何出張所敷地內	同上											
舍 何々	同上											
計												
官 何廳何官舍敷地內												
舍 何區裁判所												
何官舍敷地內												
何々												
計												
合計												

所在種類	棚			生垣	電燈	瓦斯燈	露燈
	木造	竹造	計				
	間	間	間	間	式	式	
	價額	價額	價額	價額	價額	價額	所價額
何廳敷地内							
同附屬何地内							
何區裁判所敷地内							
何出張所敷地内							
廳舍計 々							
何廳何官舍敷地内							
何區裁判所							
何官舍敷地内							
官舍計 々							
合計							

（附屬潛リ門及木戸ヲ含ム）

（同上）

（電柱及電線ヲ含ム）

（「メートル」及瓦斯管ヲ含ム）

（電柱及電線ヲ含ム）

所在種類	電話機	避雷針	輕便軌道	井戸屋形	揭示場	石炭置場	馬繫所
	座	所	間	所	所	所	所
	價額	價額	價額	價額	價額	價額	價額
何廳敷地内							
同附屬何地内							
何區裁判所敷地内							
何出張所敷地内							
廳舍計 々							
何廳何官舍敷地内							
何區裁判所							
何官舍敷地内							
官舍計 々							
合計							

（電柱及電線ヲ含ム）

所在	種類	灰捨場				塵芥溜		
		石造	煉瓦造	計	木造	煉瓦造	計	
廳舍	何廳敷地內	所價額 円	所價額 円	所價額 円	所價額 円	所價額 円	所價額 円	
	同附屬何地內							
	何區裁判所敷地內							
	何出張所敷地內							
	何々							
	計							
官舍	何廳何官舍敷地內							
	何區裁判所							
	何官舍敷地內							
	何々							
	計							
合計								

所在	種類	煙突			橋						
		煉瓦造	鐵造	計	木造	石造	鐵造	計			
廳舍	何廳敷地內	基價額	基價額	基價額 円	架價額 円	架價額 円	架價額 円	架價額 円			
	同附屬何地內	煙道ヲ含ム但シ建物以外ニ於テ土地ニ定著シタルモノニ限ル	同上								
	何區裁判所敷地內										
	何出張所敷地內										
	何々										
	計										
官舍	何廳何官舍敷地內										
	何區裁判所										
	何官舍敷地內										
	何々										
	計										
合計											

所在	種類	水槽	水門	汽罐	發電機	何々
廳舍	何廳敷地內					
	同附屬何地內					
	何區裁判所敷地內					
	何出張所敷地內					
	何々					
	計					
官舍	何廳何官舍敷地內					
	何區裁判所					
	何官舍敷地內					
	何々					
	計					
合計						

所在	種類	水槽	水門	汽罐	發電機	何々
所價額		建物以外ニ於テ土地ニ定著シタルモノニ限ル				
所價額			円			
臺價額				円		
臺價額					円	

第二十七號書式備考

一 本書ハ官有財產簿ニ依リ作成スヘシ

二 現在ノ欄ニハ增減アリタル各種類每ニ其ノ增減ヲ爲シタル結果ノ現在數量及價額ヲ記載スヘシ

三 賣却ニ係ルモノハ賣却豫定價額及實際ノ賣却代價ヲ備考ニ記載スヘシ

位稱單ノ	增 數量	增 價格	減 數量	減 價格	現在 數量	現在 價格	備考
		円		円		円	
坪	3,356,830	451 650			3,356,830	451 650	
〃			638,750	298 400	13,625,500	12,680 220	
間	52	87 900			52	87 900	
所	2	64 000			2	64 000	
本			6	8 770	12	17 550	
坪	24,000	5,720 000			24,000	5,720 000	
〃	4,500	138 600			45,750	1,376 100	
〃	7,000	1,238 200			612,594	73,993 360	
〃			30.000	7,500 000	0		

官氏名㊞

第二十七號書式

何　年　度

官有財産増減異動報告書

何　廳

事由	所在	面積番號	種類及構造
土地ノ部			
何廳			
何年六月十日何省ヨリ受領	府縣郡市町村字番地外何筆	3	廳舍附屬何地
何年九月二十五日内務省返還	〃	1	廳舍敷地ノ内
土地附屬物ノ部			
何廳			
何年六月十日土地ト共ニ受領	廳舍附屬何地内	3	土留石垣
何年七月五日新設	何官舍敷地内	2	井戸
何年九月二十五日土地ト共ニ返還	廳舍敷地内	1	樹木
營造物家屋ノ部			
何廳			
何年七月十日新設	廳舍敷地内	4	倉庫煉瓦造瓦葺二階建
〃	〃		廊下木造瓦葺平家建
何年八月五日建増	〃	1	廳舍木造瓦葺二階建 5,000
			平家建 2,000
何年九月十五日解崩	〃	3	倉庫土藏造瓦葺二階建

年　月　日

第七　文部省

○土地建物保管規程（明治三十七年十一月文部大臣裁定）

第一條　本省ニ土地建物保管者ヲ置キ本省所屬土地建物保管ノ責ニ任ス大臣官房會計課長ハ土地建物保管者トス但シ中央氣象臺長、臨時緯度觀測所長、震災豫防調査會長及測地學委員會委員長ニ限リ各其主管事務ノ所用ニ供スル土地建物ノ保管者トス

第二條　土地建物保管者ノ下ニ土地建物監守者ヲ置ク土地建物監守者ハ土地建物保管者之ヲ命シ其官職姓名及監守區域ヲ土地建物檢閲委員長ニ通知スヘシ

第三條　土地建物保管者ハ監守者ヲ指揮監督シテ土地建物ノ保存上必要ナル事項ヲ處理スヘシ

第四條　土地建物監守者ハ保管者ノ指揮ヲ承ケ平常土地建物ヲ見廻リ清潔破損等ニ注意シ保存上適當ナラサルモノアルカ又ハ異常ヲ生シタルモノアルトキハ直チニ保管者ニ報告スヘシ

第五條　保存期限滿了ノ建物ニシテ尚所用ニ堪フヘシト認ムルモノハ當該保管者ニ於テ其期限ヲ改定シ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第六條　中央氣象臺長、臨時緯度觀測所長、震災豫防調査會長及測地學委員會委員長ハ左ノ場合ニハ其土地建物ヲ本省ニ返附スヘシ

一　土地建物ノ不用ニ歸シタルトキ

二　建物ノ保存期限滿了シ所用ニ堪ヘサルトキ

保存期限滿了前ノ建物ト雖モ所用ニ堪ヘサルモノアルトキハ其事由ヲ具シ本省ニ返附スルコトヲ得

第七條　土地建物檢閲委員ニ於テ土地建物ヲ檢閲スル場合ハ土地建物保管者又ハ監守者ハ之ニ立會スヘシ

第八條　大臣官房會計課ハ官有財産簿（第一號）書式ヲ設ケ本省所屬土地建物ノ全部ヲ登記スヘシ

第九條　大臣官房會計課、中央氣象臺、臨時緯度觀測所、震災豫防調査會、測地學委員會ハ土地建物臺帳（第二號書式）ヲ備ヘ增減變更ノ都度之ヲ登記シ尚ホ略圖（第三號書式）ヲ備フヘシ

第十條　中央氣象臺長、臨時緯度觀測所長、震災豫防調査會長、測地學委員會委員長ハ毎年四月三十日迄ニ前年度ニ於ケル官有財産增減異動報告書（第四號書式）ヲ提出スヘシ

第十一條　本規程ハ船舶ニ之ヲ準用ス

（第一號書式）　甲

官有財産簿

日月年	建											物		附屬物		備考			
	所在地	營造物	家屋	所用名	木造	土造	煉瓦造	石造			計	價格	計	名稱	員數	所屬年度	資金增減令及大藏省へ報告月日	訓令番號	摘要
					坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪								

（第一號書式）乙

簿產財有官

計	附屬物		備考						
	名稱	數個	所屬年月	受授月日	地種組替月日	資金增減訓令及日	藏省報告月日	訓令番號	摘要
円									

年月日	地土							
	所在地	所用名	地種	反別	坪數	計	評價格	買收價格
				畝	坪	円	円	円

第二號書式（家屋營造物記載例）

番號	（圖面ノ番號ヲ掲ク）	所在地

一、家屋又ハ營造物何坪此價格圓也

內譯	一、本館二階建石造 何坪	二、倉庫煉瓦造 何坪
	三、廊下木造 何坪	四、便所木造 何坪

摘要			
附屬物	（門）	（一箇所）	（柵）	（何間）
所用名稱	（本館又ハ何々教室等）			
保存期限	（一、何年何月何日工何年何月何日迄竣）（二、……）（三、……）（四、……）			

異動

修繕				增減			
年度	金額	年月日	名稱	數量	價格	事由	
（何年度）	、、	、、	物置葺卸木造	、、	、	、、、	（增築保存期限何箇年）
		（朱書）、、	便所改築木造	、、	、	、、、	
			同	、、	、	、、、	（保存期限何箇年）

備考

一 建物ハ棟又ハ箇所別ニ適宜分割シテ登記スヘシ
但シ臺帳ノ一葉ト略圖一葉トハ符合スルモノトス

二　保存期限ハ内譯欄内ニアル各建物毎ニ記載スルモノトス

三　其他ノ事項ハ土地記載例ノ備考ニ同シ

第三號書式　（土地ノ記載例）

番號	（圖面ノ番號ヲ掲ク）	所在地							
一、（土地何坪）（此價格何圓也）		内譯	（山林何坪	原野何坪	田何坪）				
摘要	附屬物	（立木）	（何本）	（石）	（何個）	（何々）	（何個）		
	所用名稱	（何々敷地又ハ農場）							
	保存期限								

異動

修繕			增減						
年度	金額		年月日	名稱	數量	價格		事由	
何年度	〃	〃	〃	畑	〃	〃	〃	（買入又ハ交換）	

備考

一　土地ハ一區劃又ハ道路、河川等ニ依リ分割シタルモノヲ登記スヘシ
　但シ臺帳ノ一葉ト略圖一葉トハ符合スルモノトス

二　保存期限ノ欄ハ建物ノミニ用ユルモノトス

三　修繕費ハ一箇年度分ヲ總括シテ記入スヘシ

四　增減欄ノ增ハ黑書減ハ朱書スルモノトス尚ホ附屬物ハ價格ヲ記入スルコトヲ要セス

五　臺帳ハ所用ノ名稱其ノ他適宜ノ方法ニ依リ索引ヲ附スヘシ

六　地種評價格ト買收價格別、受授及地種組替年月日等ハ摘要欄ニ記入スヘシ

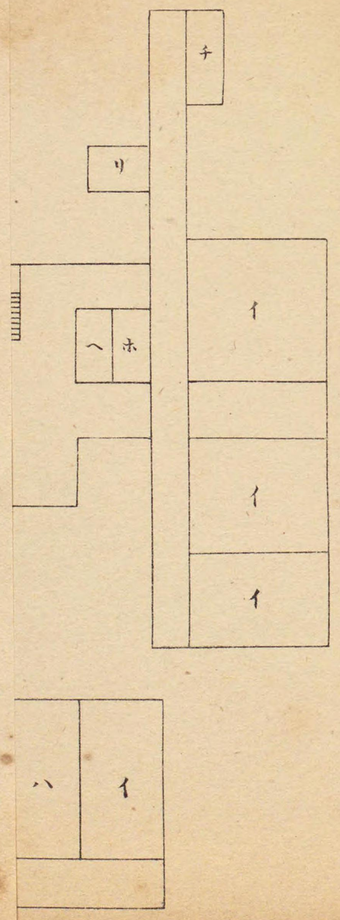
七　本樣式ハ洋式トナスモ妨ケナシ

第三號書式ノ甲

番號
所在地
（家屋一棟造物）何坪

内譯

木造何坪
石造何坪
煉瓦造何坪
何々
何々



第三號書式ノ甲

（家屋（營造物）何坪

番號
所在地

内譯

木造何坪	
石造何坪	
煉瓦造何坪	
何々	
何々	

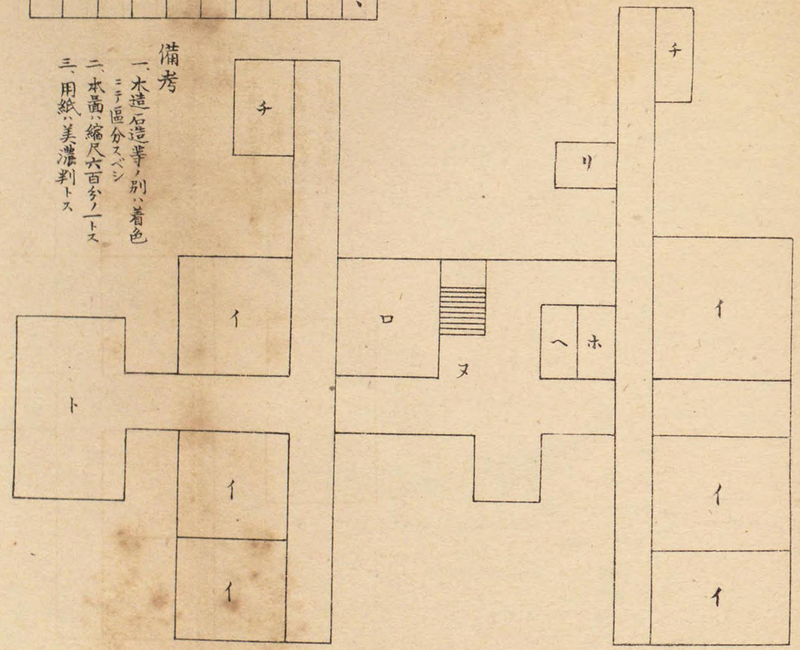
イ	何々室								
ロ	事務室								
ハ	何々室								
ニ	何々室								
ホ	、								
ヘ	、								
ト	倉庫								
チ	便所								
リ	小使室								
ヌ	廊下								

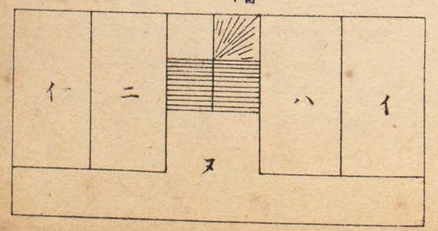
備考

一、木造石造等ノ別ハ着色ニテ區分スベシ

二、本圖ハ縮尺六百分ノ一トス

三、用紙ハ美濃判トス





第三號書式ノ乙

一、土地　何坪　所在地

内譯

山林　何坪

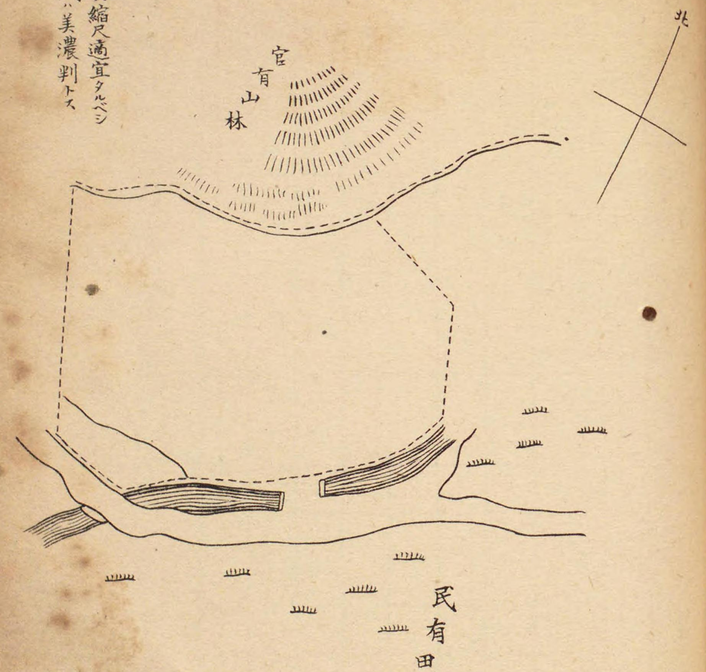
田　何坪

何々　何坪

備考

一、本圖ハ縮尺適宜タルベシ

二、用紙ハ美濃判トス

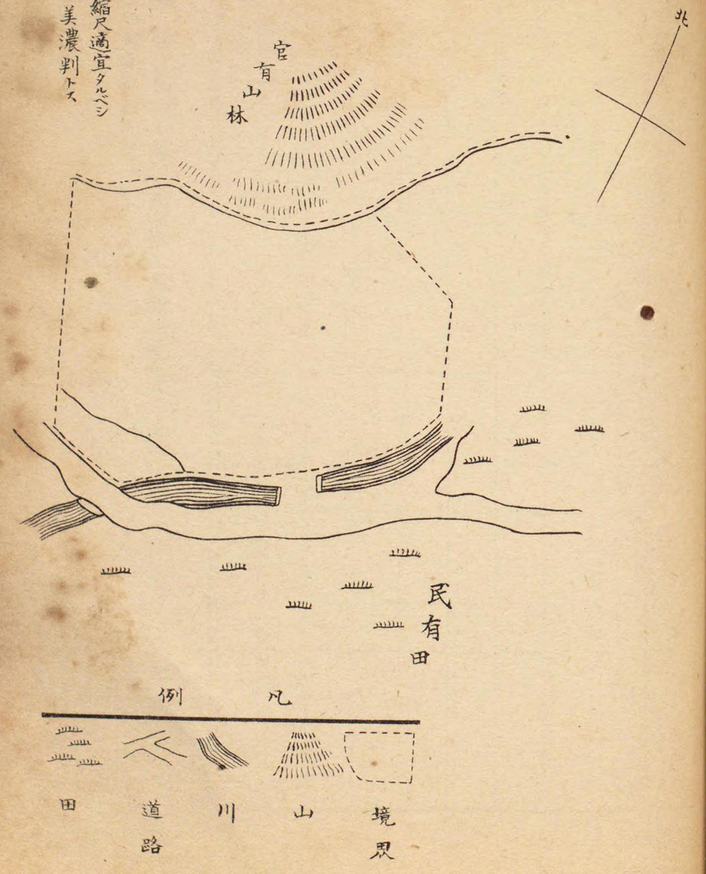


凡例

第三號書式ノ乙

所在地
一、土地　何坪
　内譯
　山林　何坪
　田　何坪
　何々　何坪

備考
一、本圖ハ縮尺適宜タルベシ
二、用紙ハ美濃判トス



第四號書式　官有財産增減異動報告書（土地ノ部）

所在地	種類	所屬物	數量	價格	事由

備考

一　本書ハ土地ノ部、家屋ノ部、營造物ノ部等ニ區分シテ記入スルモノトス

二　增ハ黑書減ハ朱書スルモノトス

○帝國大學竝學校及圖書館資金所屬不動產管理規程（明治三十七年十一月二十九日文部大臣訓令）

第一條　帝國大學所屬ノ不動產ハ買入、交換、寄附又ハ新營ノ都度總テ當該大學ノ資金ニ編入シ之ヲ令達ス學校及圖書館所屬ノ不動產ハ買入、交換、寄附又ハ新營ノ都度總テ學校及圖書館資金ニ編入ス

本規程ニ於テ不動產ト稱スルハ土地建物及其所屬物ヲ云フ

第二條　當該部局ニ於テ直接ニ買入、交換、寄附又ハ新營ノ不動產ハ其受授濟又ハ竣工後直ニ其種類、構造坪數、價格、建物ノ保存期限、起工及竣工ノ年月日（買入又ハ交換ノ場合ハ其年月日寄附ノ場合ハ其ノ年月日及寄附者ノ氏名）ヲ本省ニ申報スヘシ

第三條　當該部局所屬不動產ハ其部局長之ヲ管理スヘシ但シ遠隔地ニ在ル支部局所屬不動產ノ管理ハ之ヲ其支部局長ニ委任スルコトヲ得

第四條　當該部局長ハ便宜區域ヲ設ケ部下ノ職員中ヨリ不動產監守者ヲ命スヘシ

監守者官職姓名及監守區域ハ命免ノ都度本省ニ申報スヘシ

第五條　不動產管理者ハ監守者ヲ指揮監督シテ不動產ノ保存利用其他管理上必要ナル事項ヲ處理スヘシ

第六條　不動產監守者ハ管理者ノ指揮ヲ承ケ平常其監守區域內ノ不動產ヲ見廻リ淸潔、利便等ヲ保持シ異常ヲ生シタルモノアルトキハ直ニ管理者ニ報告スヘシ

第七條　不動產ニシテ一時不用ノモノヲ他ニ貸付シ若クハ公用ニ供シタル儘他ニ使用セシムル場合ニハ相當ノ料金ヲ定メ文部大臣ヘ稟請スヘシ

但シ公益ノ爲メ不動產ヲ貸付シ又ハ使用セシムルトキハ其料金ヲ減シ若クハ徵收セサルコトヲ得

當該部局長ハ左記各號ノ場合ニハ文部大臣ニ稟請スヘシ但シ特別ノ規定アルモノハ各其規程ニ依ル

一　不動產ヲ貸付スルトキ

二　一箇月ヲ超ユル期間不動產ヲ使用セシムルトキ

三　不動産ノ買入、交換又ハ譲渡ヲ爲ストキ

四　不動産ノ寄附ヲ受クルトキ

五　建物ヲ處分スルトキ

六　建物ヲ移轉スルトキ

前項第一號ノ場合ニ在テハ不動産ノ種類、坪數、使用ノ目的（家屋ヲ建設スルトキハ其構造、坪數等）期間料金ノ徴收方法其他必要ノ條件ヲ具シ第二號ノ場合ニ在テハ不動産ノ種類、使用ノ目的期間料金ノ徴收方法ヲ具シ第三號ノ場合ニ在テハ詳細ノ條件ヲ具シ第五號ノ場合ニ在テハ其處分方法ヲ詳記シ第六號ノ場合ニ在テハ其事由費額ヲ具スヘシ尚本條ノ稟請ニシテ土地建物ニ係ルモノハ使用セシムル場合ヲ除ク外總テ其略圖ヲ添附スルコトヲ要ス但シ第六號ノ場合ニ在テハ新舊ノ位置ヲ知ルコトヲ得ルモノタルヘシ

第八條　當該部局長ハ前條第二項第三號及第五號又ハ其他ノ事由ニ依リ不動産ヲ減少シタルトキハ其種類、構造、坪數及價格ヲ本省ニ申報スヘシ

不動産貸付期間内契約ノ解除ヲナシタルトキハ其都度事由ヲ具シ本省ニ申報スヘシ

第九條　保存期限滿了ノ建物ニシテ尚ホ所用ニ堪フヘシト認ムルモノアルトキハ當該部局長ハ其期限ヲ改定シ文部大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第十條　土地建物檢閲委員ニ於テ土地建物ヲ檢閲スル場合ハ不動産管理者又ハ監守者ハ之ニ立會スヘシ

第十一條　大臣官房會計課ハ官有財産明細簿（第一號書式）ヲ設ケ各部局所屬不動産ノ全部ヲ明細ニ登記スヘシ

大臣官房會計課ハ不動産資金臺帳（第一號書式ノ二）ヲ設ケ資金所屬ノ不動産全部ヲ登記スヘシ但シ用途ノ一學校若クハ圖書館ニ限ラレタルモノ及學校及圖書館特別會計法附則第二項ニ依リ區分整理ヲ要スルモノハ當該部局毎ニ口座ヲ設ケ登記スヘシ

第十二條　當該部局ハ不動産臺帳（第二號書式）ヲ備ヘ增減、變更ノ都度之ヲ登記シ尚ホ略圖（第二號書式）ヲ備フヘシ

但シ第三條但書ノ委任ヲ受ケタル支局部長ハ其所屬不動産ノ臺帳及略圖ヲ備フヘシ

第十三條　當該部局長ハ毎年四月三十日迄ニ前年度ニ於ケル官有財産增減異動報告書（第五號書式）ヲ提出スヘシ

第十四條　本規程ハ船舶ニ之ヲ準用ス

（第一號書式）　甲

官有財産簿

年月日	建物													附屬物		備考			
	所在地	營造物	家屋	所用名	木造	土造	煉瓦造	石造			計	價格	計	名稱	員數	所屬年度	資金增減訓令及日月告報へ省藏	訓令番號	摘要
					坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	円	円						

（第一號書式）乙

簿產財有官

附屬物		備考						
名稱	數個	所屬年度	受授月日	地種組替月日	登記濟月日	資金增減及大藏省へ報告月日	訓令番號	摘要

（第一號書式二）

不動產資金臺帳

學校及圖書館ノ部　土地部

年月日	土地									
	所在地	所用名	地種	別反	坪數	計	評價格	買收價格	計
				畝	坪	坪	円	円	円

年月日	土						地			備考		
	所在地	所用名	地種	別反	數坪	計	評價格	買收價格	計	大藏省資金増減報告年月日	報告番號	摘要
				畝	坪	坪	円	円	円			

（第一號書式（一））

不動產資金臺帳

學校及圖書館ノ部建物

物				備考			
	計	價格	計	所屬年度	大藏省資金増減報告年月日	報告番號	摘要
坪	坪	円	円				

（第一號書式二）

不動產資金臺帳

各部局ノ部　土地

年月日	建							
	所在地	營造物	家屋	木造 坪	土造 坪	煉瓦造 坪	石造 坪	坪

日月年	土地									備考		
	所在地	所用名	地種	反別	坪數	計	評價格	買收價格	計	大及日令月訓告減報增へ金省資藏	訓令番號	摘要
				畝	坪	坪	円	円	円			

（第一號書式二）

帳臺金資産動不
物建部ノ局部各

考備				物			
要摘	號番令訓	大及日令月訓告減報增へ金省資藏	度年屬所	計	格價	計	
				円	円	円	円

年月日	建								
	所在地	營造物	家屋	木造 坪	土造 坪	煉瓦造 坪	石造 坪	坪	

第二號書式甲（土地ノ記載例）

番號	所在地	摘要								異動					
（圖面番號ヲ揭ク）		一、（土地何坪（此價格何圓也））	內譯	附屬物						修繕	增減				
				（立木）	（何本）	（石）	（何個）	（何々）	（何個）	年度	金額	年月日	名稱	數量	價格	事由
			（山林田 何坪 何坪 原野 何坪）							（何年度）						（買入又ハ交換）

所用名稱（何々數地又ハ農場）

保存期限

備考

一　土地ハ一區畫又ハ道路河川等ニ依リ分割シタルモノヲ登記スヘシ但シ臺帳ノ一葉ト略圖一葉トハ符合スルモノトス

二　保存期限ノ欄ハ建物ノミニ用フルモノトス
三　修繕費ハ一箇年度分ヲ總括シテ記入スヘシ
四　增減欄ノ增ハ黑書減ハ朱書スルモノトス尙ホ附屬物ハ價格ヲ記入スルコトヲ要ス
五　臺帳ハ所用ノ名稱其他適宜ノ方法ニ依リ索引ヲ付スヘシ
六　地種評價格ト買收價格別、受授及地種組替年月日等ハ摘要欄ニ記入スヘシ
七　本樣式ハ洋式トナスモ妨ナシ

第二號書式　甲　（家屋、營造物記載例）

番號	所在地	摘要			異動	修繕 / 增減	年度 / 金額 / 年月日 / 名稱 / 數量 / 價格 / 事由
（圖面ノ番號ヲ揭ク）		一、（家屋又ハ營造物　何坪）（此價格　何圓也）	內譯	（一、本館二階建石造　何坪　二、倉庫煉瓦造　何坪）（三、廊下木造　何坪　四、便所木造　何坪）			
		附屬物		（門）（一箇所）（柵）（何間）			
		所用名稱		（本館又何々教室等）			
		保存期限		（一、何年何月何日竣工何年何月迄）（二、…………）三、…………四、…………			

（何年度）	、、、、、、	、、	物置葺卸木造	、、	、、、、	（增築保存期限何箇年）
		（朱書）、、	便所改築木造	、、	、、、、	
			同	、、	、、、、	（保存期限何箇年）

備考

一　建物ハ棟又ハ箇所別ニ適宜分割シテ登記スヘシ
　但臺帳ノ一葉ト略圖一葉トハ符合スルモノトス
二　保存期限ハ內譯欄內ニアル各建物每ニ記載スルモノトス
三　其他ノ事項ハ土地記載例ノ備考ニ同シ

第二號書式ノ乙

總括

毎月日	土地坪數	建物坪數				價格			
		土造 家屋營造物	石造 家屋營造物	煉瓦造 家屋營造物	何々 家屋營造物	土地	家屋	營造物	計

備考

一　總括ハ臺帳ノ首部ニ之ヲ設ケ當初現在坪數價格ヲ揭ケ爾後異動アル每ニ記入シ每年度末差引計ヲ表記スヘシ
二　增ハ墨書減ハ朱書スルモノトス

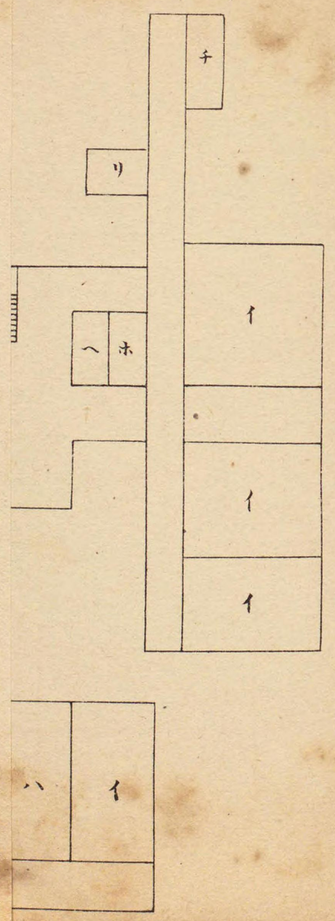
第三號書式ノ甲

番號
所在地

一、家屋（營造物）何坪

内譯

木造何坪
石造何坪
煉瓦造何坪
何々
何々



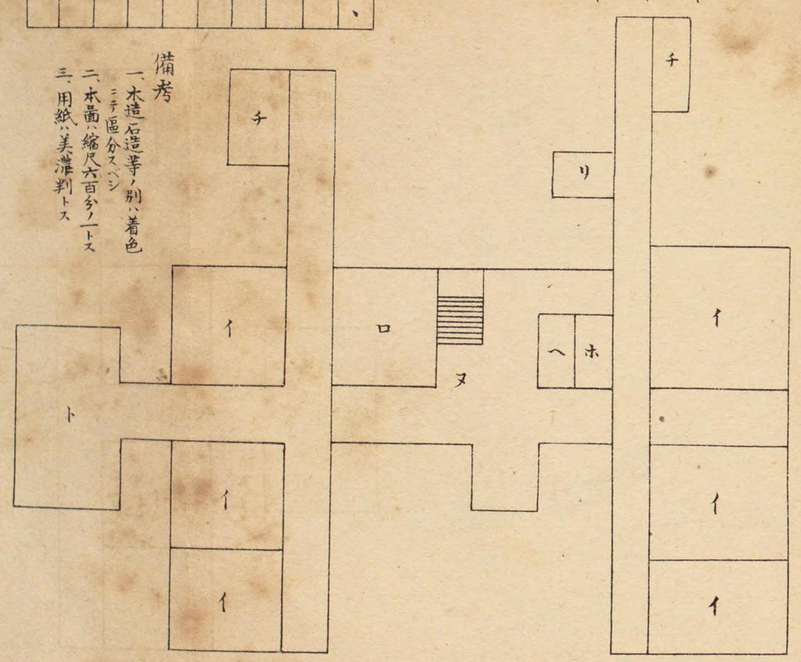
第三號書式ノ甲

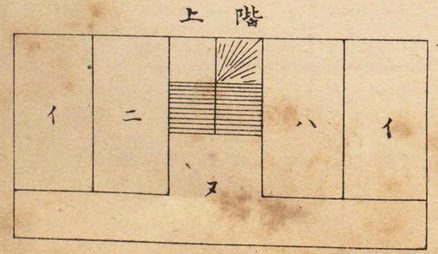
番號
所在地
一、家屋（營造物）何坪

内譯

木造何坪
石造何坪
煉瓦造何坪
何々
何々

イ	何々室								
ロ	事務室								
ハ	何々室								
ニ	何々室								
ホ	、	、	、	、	、	、	、	、	、
ヘ	、	、	、	、	、	、	、	、	、
ト	倉庫								
チ	便所								
リ	小使室								
ヌ	廊下								



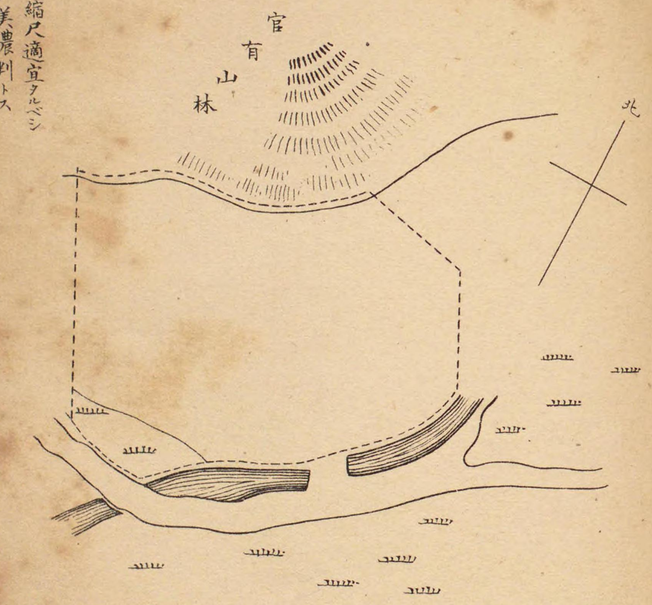


備考

一、木造石造等ノ別ハ着色ニテ區分スヘシ
二、本圖ハ縮尺六百分ノ一トス
三、用紙ハ美濃判トス

第三號書式ノ乙

番號
所在地
一、土地　何坪
　内譯
　山林　何坪
　田　何坪
　何々　何坪



備考
一、本圖ハ縮尺適宜タルベシ
二、用紙ハ美濃判トス

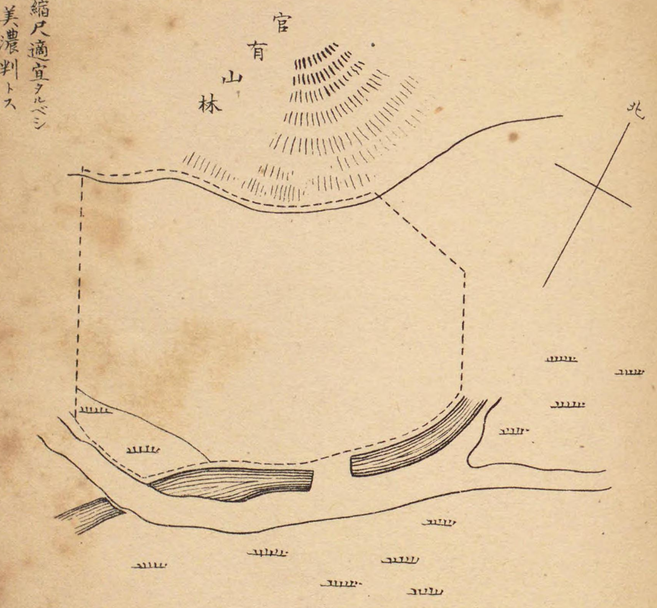
凡例

田　道路　川　山　境界

第三號書式ノ乙

番號
所在地
一、土地　何坪
　内譯
　山林　何坪
　田　何坪
　何々　何坪

備考
一、本圖ハ縮尺適宜タルベシ
二、用紙ハ美濃判トス



凡例

第四號書式（削除）

第五號書式

官有財産增減異動報告書（土地ノ部）

所在地	種類	附屬物	數量	價格	事由

備考

一　本書ハ土地ノ部、家屋ノ部、營造物ノ部等ニ區分シテ記入スルモノトス

二　增ハ墨書減ハ朱書スルモノトス

○官用地使用許可ノ範圍（明治三十九年八月三十日内務大臣通牒）

大藏省所管官用地同省限リ使用許可ノ件同省照會ニ對シ別紙寫ノ通回答候條貴省ニ於テモ右ニ該當スルモノハ便宜御處理相成可然此段及通牒候也

（別紙）

貴省所管官用地使用許可ノ件ニ關シ本年四月二十八日往第四九七三號照會ノ趣有之候處右ハ貴省營繕課長ヨリ當省地理課長へ申越ノ範圍ニ於テ使用ヲ許可セラルル儀ニ候ヘハ貴省限リ處理ノ儀ハ異存無之候

尤處理濟ノ上ハ其旨報知相成度此段及回答候也

大藏省限リ使用許可シ得ル範圍

一　直接又ハ間接ニ官廳ノ便宜トナルヘキ事業ノ爲ニ使用スルトキ

二　府縣郡市町村及公共組合ニ於テ公用ニ供スル爲ニ使用スルトキ

三　公益事業ノ爲ニ使用スルトキ

四　使用許可ノ期間ハ三箇年以内トスルコト

○端艇等ノ船舶ハ官有財産管理規則ニ依リ取扱フヘキ件（明治三十四年十月二十五日會計課長ヨリ直轄諸學校長へ通牒）

當省直轄學校中ヨット、端艇等ノ船舶ヲ有スル向ハ從來之ヲ備品トシテ取扱相成タル慣例ニ有之候處右ハ官有財産管理規則ニ依リ官有財産トシテ取扱フヘキコトニ省議決定相成候間依命此段及御通牒候也

第八　農商務省

○官有財産管理規程（明治三十四年四月農商務省達會發第二十二號）

第一條　當省所管ノ官用地、家屋、營造物、船舶及ヒ其附屬物ハ此規程ニ依リ處理スヘシ

第二條　各部局長ハ其所管一切ノ財産ノ管理ヲ爲スヘシ

第三條　本規程ニ於テ部局長ト稱スルハ大臣官房會計課長、製鐵所長官、特許局長、大林區署長、鑛務署長、農事試驗場長、工業試驗所長、生絲檢查所長、花莚檢查所長、蠶業試驗場長、水產講習所長、絹業試驗所長、畜產試驗場長、同支場長、植物檢查所長、種羊場長トス

第四條　各部局長ハ其部下職員中ニ就キ財産取扱主任ヲ命シ農商務大臣ニ報告スヘシ

第五條　財産取扱主任ハ第一號乃至第四號書式ニ依リ左ノ帳簿ヲ設ケ管理財産ノ整理ヲ爲スヘシ

一　官用地臺帳

二　官有家屋臺帳

三　官有營造物臺帳

四　官有船舶臺帳

第六條　各部局長ハ毎年一回實地檢査ヲ行ヒ又ハ部下ノ職員ヲシテ檢査ヲ行ハシムヘシ

財産ノ增減、變更アリタルトキハ其都度前項ノ手續ヲ爲スヘシ

第七條　削除

第八條　各部局長ハ第九號乃至第十一號書式ニ依リ毎年度財産ノ異動ニ關スル總報告書四通及同書式官有財産增減調書ヲ調製シ翌年度四月三十日マテニ農商務大臣ニ差出スヘシ但シ異動ナキトキハ其旨ヲ報告スヘシ

第九條　各部局長ハ第十二號乃至第十四號書式ニ依リ毎十年其年三月三十一日現在ノ財産總報告書四通及同書式ノ官有財産現在調書一通竝第十五號雛形ノ建物配置圖ヲ調製シ四月三十日マテニ農商務大臣ニ差出スヘシ

前項第一回ノ提出期ハ明治三十四年トス

第十條　此規程ハ明治三十四年度ヨリ之ヲ施行ス

第一號書式用紙西ノ內

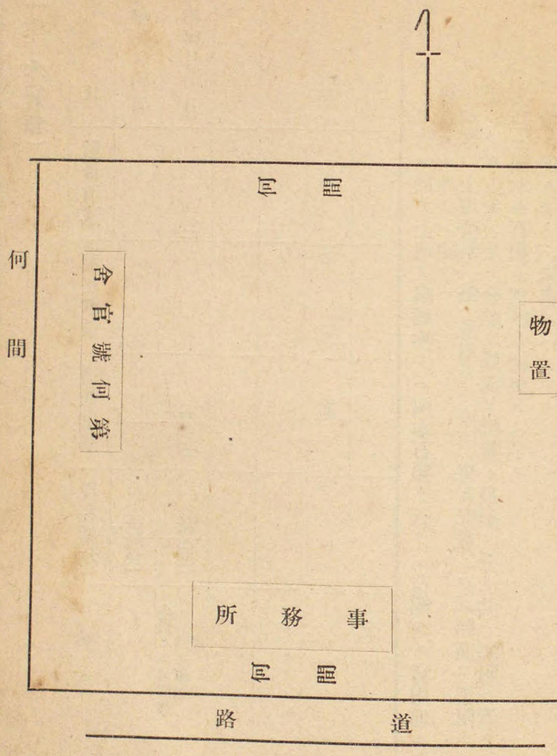
官用地臺帳

何廳

一所在地　府縣郡市區町村大字字番地
一使用目的　何々廳舍敷地

年月日	事由	増減	數量	價額	現在 數量	現在 價額
何年何月何日	買入（官有地ヨリ組替）				一〇〇〇〇〇坪	一、〇〇〇、〇〇〇円
△何年何月何日	△内務省へ還付	△	一〇〇〇〇坪	△九〇、〇〇〇円	九〇〇〇〇	九〇〇、〇〇〇

此坪何程



一樹木(石類)

年月日	數量增減△	現在數量	價額增減△	現在價格	備考
何年何月何日		一〇本		三〇〇〇円	
△何年何月何日	二本	八本	△六〇〇〇円	二四〇〇〇	△何々ニ付賣却豫定價額賣價 何圓 何圓

備考

一　本簿ニ於テ土地ノ附屬物トハ樹木石類ヲ云フ（苗圃タル官用地ニ在ル苗木特ニ養成スルモノハ除ク）

二　本簿ハ土地臺帳一筆（敷地ハ一箇所）毎ニ記載シ必ス圖面ヲ添附スヘシ增減、變更シタルトキハ更ニ全體ノ圖面ヲ調製シ最前ノ分ト共ニ添附シ置クヘシ但シ附屬物件ハ樹木ト石類ト別紙ニ調製スヘシ

三　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

四　年月日ノ區ニハ買入又ハ官有地ヨリ組替若クハ返還其他增減ヲ爲シタル日ヲ記載スヘシ

五　石類ハ庭石等重ナルモノヲ揭ケ其他雜石等ハ省クヘシ

六　土地圖面ノ家屋位置變更シタルトキハ更ニ圖面ヲ提出スヘシ

第二號書式用紙西ノ內

官有家屋臺帳

何

廳

一所在地　府縣郡市區町村大字字番地

一使用目的　何々何號官舍

一登記年月日　何年何月何日

年月日	構造種類	事由	棟數戸數	建坪增減△	現在建坪	價格增減△	現在價格	備考
何年何月何日	木造瓦葺二階家	新築	一棟三戸建		一〇〇坪〇〇〇		五、〇〇〇円〇〇〇	
何年何月何日	木造瓦葺階下	建增		五坪〇〇〇	一〇五〇〇〇	二五〇〇〇〇円	五、二五〇〇〇〇	何々ニ付階下ノミ建增
△何年何月何日	△木造瓦葺階下	△取毀		二〇〇〇	一〇三〇〇〇	△一〇〇〇〇〇	五、一五〇〇〇〇	何々ニ付階下取毀
何年何月何日						一〇〇〇〇	五、一六〇〇〇〇	疊何枚新規購入ニ付價格增
△何年何月何日						△五〇〇〇	五、一五五〇〇〇	△襖何枚何々ノ爲メ賣却ニ付價格減豫定價格何圓賣
何年何月何日							一〇〇〇〇	本家ハ借入ニ係ルヲ以テ取附物ノミノ價格ナリ

△借入家屋ニ取附物アルトキノ例

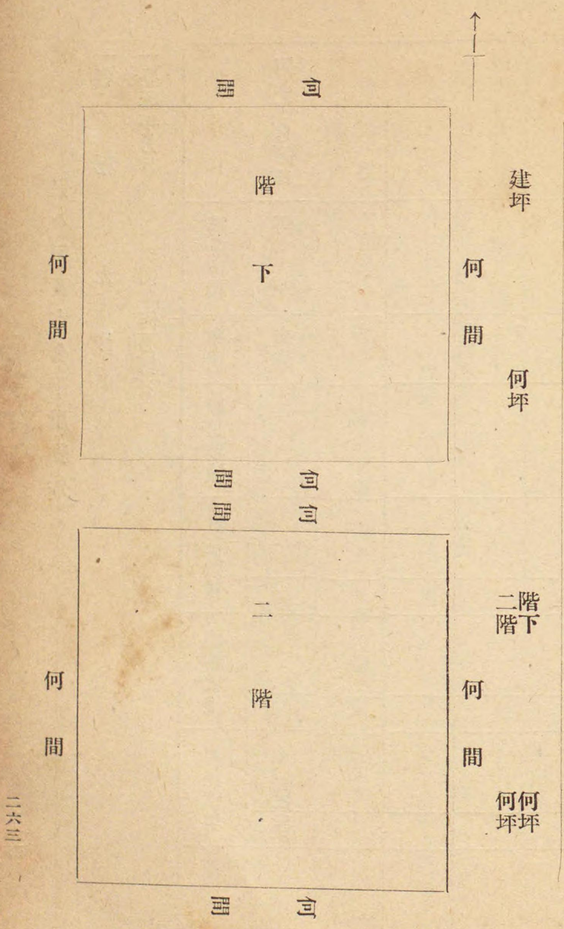
取附物件

一雨戸　何枚

一障子　何枚

一襖　何枚

一疊　何枚



何々何號官舍附屬物件

一名稱　土藏

一登記年月日　何年何月何日

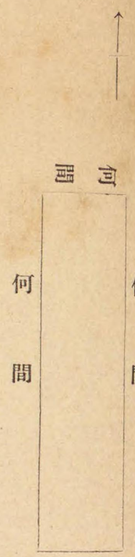
年月日	構造種類	事由	數量增減△	現在數量	價格增減△	現在價格	備考
何年何月何日	何々	新築		二〇坪		二、〇〇〇円〇〇〇	

取附物件

一何々　何個

一何々　何枚

建坪　何坪



備考

一　本簿ハ官舍住家ノ類ヲ掲クヘシ

二　本簿ハ官舍、住家及其附屬物件等其目的若クハ場所ノ異ナル毎ニ別紙ニシ圖面ヲ添附スヘシ（門、塀、橋、井戸、街燈、溝ノ如キモノハ圖面ヲ要セス）增減變更シタルトキハ更ニ全體ノ圖面ヲ調製シ最前ノ分ト共ニ添附シ置クヘシ

三　一棟ノ内ニ廳舍ト官舍トアルモノハ家屋ノ部ニ編入セス營造物ノ部ニ編入スヘシ

四　坪數ハ建坪ヲ記載スヘシ

五　年月日ノ區ニハ買入、建增、賣拂、取毀其他增減ヲ爲シタル日ヲ記載スヘシ

六　家屋ノ附屬物件トハ其家屋ニ附屬セル倉庫、物置、門、塀、橋、溝、井戸、街燈等ノ類ニシテ容易ニ他ニ移シ難キモノノ類トス

七　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

八　取附物件ノ價格ハ主タル物件ノ價格ニ併算スヘシ

九　取附物件ノ增減ヲ除クノ外家屋腐朽ノ箇所ヲ修繕シ其他模樣替等ヲ有スモ之カ爲メ全體ノ價格ニ增減ヲ及ホササルモノノ如キハ增減價格記入ニ及ハス

十　小林區署保護區官舍ノ如キハ使用目的ヲ何小林區第何號何保護區官舍ト記載スヘシ

第三號書式用紙西ノ內

官有營造物臺帳

何

廳

一所在地　府縣郡市區町村大字字番地

一種類　何々廳舍（又ハ何々）

一登記年月日　何年何月何日

年月日	構造種類事由	棟數戶數	數量增△減	現在數量	價格增△減	現在價格	備考
何年何月何日	木造瓦葺平家 新築	一棟一戶建		一〇〇坪		五、〇〇〇、〇〇〇	
何年何月何日	建增		二坪	一〇二	一〇一、〇〇〇	五、一〇〇、〇〇〇	
何年何月何日					一〇、〇〇〇	五、一一〇、〇〇〇	硝子戶何枚取付ヌルニ付價格增
△何年何月何日					△二、〇〇〇	五、一〇八、〇〇〇	△雨戶何枚何々ニ付賣却シタルニヨリ價格減
						豫定價格	何圓
						賣價	何圓

取附物件

一何々
一何々

備考

一 本簿ハ家屋以外ニ屬スル建設物ヲ掲クヘシ
二 本簿ハ廳舍其ノ他ノ建物及其附屬物件竝ニ建物ナキ箇所ニ在ル建設物ニシテ假令牧場ニ於ケル橋、柵、土壘、井戸、人工製作ヲ加ヘタル池、溝等ノ類ヲ其種類、場所毎ニ別紙ニシ建物ノ類ハ圖面ヲ添附スヘシ增減變更シタルトキハ更ニ全體ノ圖面ヲ調製シ最前ノ分ト共ニ添附シ置クヘシ
三 坪數ハ建物ニ在テハ建坪ヲ記載スヘシ
四 數量ノ區ニハ其種類ニ依リ坪、高、深等トスヘシ
五 年月日ノ區ニハ建設若クハ模樣替其他增減ヲナシタル日ヲ記載スヘシ
六 減ニ係ルモノハ朱書スヘシ
七 取附物件ノ價格ハ主タル物件ノ價格ニ併算スヘシ
八 營造物ノ附屬物件トハ家屋ニ於ケル附屬物件ノ類トス
九 附屬物件ノ樣式ハ家屋ニ於ケル附屬物件ノ書式ニ同シ
十 取付物件ノ增減ヲ除クノ外營造物腐朽ノ箇所ヲ修繕シ其他模樣替等ヲ爲スモ夫カ爲メ全體ノ價格ニ增減ヲ及ホササルモノハ增減價格記入ニ及ハス

第四號書式用紙西ノ內

官有船舶臺帳

何

一 船名　何々
一 種類　汽船（帆船）（西洋日本形小艇）
一 船籍港（繫留所）　府縣郡市區町村大字字
一 公稱馬力　何程
一 丈量　長何間幅何間深何間
一 總噸數　何程
一 登簿噸數　何程
一 船舶原簿登記年月日　何年何月何日
一 使用目的　何々

年月日	事由	數量增減	現在數量	價格增減	現在價格
				增減	
何年何月何日	新造				三〇，〇〇〇，〇〇〇
何年何月何日	何々ノ事由ニ依リ何々取付			五〇，〇〇〇	三〇，〇〇〇，〇〇〇
△何年何月何日	△何々破損ニ付賣却（豫定價格何圓賣價何圓）			五〇，〇〇〇	二〇，〇〇〇，〇〇〇

取附物件
一 羅針盤　何個
一 時辰儀　何個
一 何々　何個
何々船附屬物件

一 端艇

年月日	種類	事由	數量增減	現在數量	價格增減	現在價格
何年何月何日	西洋形	新造		二		二〇〇，〇〇〇

備考
一 本簿ハ船及附屬物件毎ニ別紙ニ記載スヘシ
二 船舶ノ附屬物トハ端艇機關ノ類トス
三 年月日ノ區ニハ新造、模樣替、附屬物ノ購買其ノ他增減ヲナシタル日ヲ記載スヘシ
四 取附物件ノ價格ハ主タル物件ノ價格ニ併算スヘシ
五 船舶ノ取附物件トハ其物體ノ構成上又ハ操縱上必要ナル品具ヲ云フ

第五號書式　用紙美濃紙

官有地增減異動報告

一 所在地　府縣郡市區町村大字字番地
一 使用目的　何々廳舍敷地

年月日	前數量價格 數量	價格	數量價格增△減 數量	價格	現在數量價格 數量	價格	事由
何年何月何日	一〇〇，〇〇〇坪	一，〇〇〇，〇〇〇円	一〇，〇〇〇坪	一〇〇，〇〇〇円	九〇，〇〇〇坪	九〇〇，〇〇〇円	何々ニ付返地

附屬物件

年月日	種類	數量增減△	現在數量	價格增減△	現在價格	事由
何年何月何日	樹木	三本	一三本	円 六〇〇〇	二六〇〇〇円	購入
何年何月何日	石	△五個	五個	目 一〇〇〇 豫 二〇〇〇 賣 三〇〇〇	五〇〇〇△	何々ニ付賣却

右及報告候也

年月日

農商務大臣宛

何廳長官 官氏名 印

備考

一 本報告書ハ土地臺帳壹筆（數地ハ一箇所）毎ニ別紙ニ認メ更正シタル全體ノ圖面ヲ添附スヘシ使用目的若クハ附屬物等ノ增減ナルトキハ圖面ヲ要セス

二 使用目的變更ノトキハ何々廳舍敷地ノ下ニ朱書ヲ以テ「何々ニ改ム」トスヘシ此場合ニハ現在數量價格及附屬物ノ現在種類、數量、價格ノミヲ掲ケ其事由ヲ備考ニ附記スヘシ

三 年月日ノ區ニハ購入、官有地ヨリ組替又ハ返還其他變更ヲナシタル日ヲ記載スヘシ

四 減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

五 賣拂ニ係ルモノハ目錄、價格、豫定價格、賣價ヲ表シ其金額ノ上ニ各其頭字ヲ記入スヘシ

第六號書式　用紙美濃紙

官有家屋增減異動報告

一所在地　府縣郡市區町村大字字番地　△「ヲ何所ニ改ム」

一使用目的　何々何號官舍　△「ヲ何々ニ改ム」

一登記年月日　何年何月何日

年月日	構造種類	事由	棟數戸數	建坪增減△	現在建坪	價格增減△	現在價格	備考
何年何月何日	木造瓦葺平家	新築	一棟一戸建		五〇坪		一、五〇〇円	買上
何年何月何日	木造瓦葺平家	建增		五坪	五五坪	二〇〇円	一、七〇〇円	何々ニ付建增
△何年何月何日	△木造瓦葺平家	△取毀		三〇〇坪	五二〇〇坪△	九〇〇円	一、六一〇円	△何々ニ付取毀
何年何月何日						一〇〇円	一、六一〇円	疊何枚取付ニ付價格增
△何年何月何日		賣却				△賣價 一、九六〇〇〇〇		△何々ニ付公賣

取附物件

種類	前數量	數量增減△	現在數量	事由
疊	何枚	何枚	何枚	買入
襖	何枚	△何枚	何枚	△何々ニ付賣却

何々何號官舍附屬物件

一使用目的　何々△「ヲ何々ニ改ム」

一登記年月日　何年何月何日

年月日	構造種類	事由	數量增減△	現在數量	價格增減△	現在價格	備考
何年何月何日	何々	新築		二〇坪		二、〇〇〇〇〇〇円	
△何年何月何日		△何省ヘ讓渡			△二、〇〇〇〇〇〇	〇	

取附物件

種類	前數量	數量增減△	現在數量	事由
何々	何個	△何箇	何個	△何々
何枚	何枚	何枚	何枚	△何々

右及報告候也

年　月　日

農商務大臣宛

何廳長官　官　氏　名㊞

備考

一　新築又ハ建增、取毀等ノ節ハ其ノ增減、變更シタルモノノ全體ノ圖面ヲ添附スヘシ（官有家屋臺帳ニ圖面アルモノニ限ル）

二　所在地若クハ使用目的ヲ變更シタルトキハ式ノ如ク朱書スヘシ

三　年月日ノ區ニハ新築、建增、取毀其ノ他增減等ヲ爲シタル日ヲ記載スヘシ

四　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

五　本報告ハ目的、場所及附屬物件ノ種類毎ニ別紙ニ調製スヘシ

六　賣拂ニ係ルモノハ目錄價格、豫定價格、賣價ヲ表ハシ各其頭字ヲ金額ノ上ニ記入スヘシ

第七號書式　用紙美濃紙

官有營造物增減異動報告

一所在地　府縣郡市區町村大字字番地

一種類　何々

年月日	事由	數量增減△	現在數量	價格增減△	現在價格	備考
何年何月何日	新造		長何間幅何間		三〇〇〇〇〇円	
△何年何月何日	△模樣替	△長何間幅何間	長何間幅何間	△四〇〇〇円	二六〇〇〇〇	△何々ノ事由ニ依リ模樣替
何年何月何日				五〇〇〇	二六五〇〇〇	何々取附ニ付價格增

△何年何月何日

取附物件

種類	前數量	數量增減△	現在數量	事由
何々	一〇個	五個	一五個	何々
何々	一〇枚	五枚	一五枚	何々

五、〇〇〇　二五〇、〇〇〇　△何々賣却ニ付價格減

右及報告候也

年月日　何廳長官　官氏名㊞

農商務大臣宛

備考

一　附屬物件ノ增減異動報告式ハ官有家屋附屬物件增減異動報告ノ式ニ同シ

二　此報告ハ種類、場所及附屬物件毎ニ別紙ニ調製スヘシ

三　數量ノ區ニハ其種類ニ依リ高、坪、深等トスヘシ

四　年月日ノ區ニハ建設若クハ模樣替其他增減ヲナンタル日ヲ記載スヘシ

五　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

六　所在地若ハ種類ヲ變更シタルトキハ各其下ニ朱書ヲ以テ「ヲ何々ニ改ム」トスヘシ

七　賣拂ノトキ減價記載方ハ官有家屋增減異動報告ノ例ニ同シ

第八號書式　用紙美濃紙

官有船舶增減異動報告

一　船名　何々　（ヲ何々ニ改ム）

一　種類　何々　（ヲ何々ニ改ム）

一　船籍港（繫留所）何所　（ヲ何々ニ改ム）

一　登簿噸數　何程　（ヲ何々ニ改ム）

一　使用目的　何々　（ヲ何々ニ改ム）

取附物件

種類	前數量	增減△數量	現在數量	事由
何々	一〇個	五個	一五個	何々
何々	一〇本	△五本	五本	何々

何々船附屬物件

年月日	事由	最前價格	價格增減△	現在價格
何年何月何日	何々取附	二〇、〇〇〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇円	二〇、〇五〇、〇〇〇
△何年何月何日	△何々破損ニ付賣却		△五〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇、〇〇〇

一名稱　何々
一種類　何々

年月日	數量增減△	現在數量	價格增減△	現在價格	事由
何年何月何日	二個	一〇個	一〇〇〇〇〇円	一、〇〇〇、〇〇〇	何々
△何年何月何日	△二個	八個	△一〇〇〇〇〇円	八〇〇、〇〇〇	△何々

右及報告候也

年　月　日

何廳長官　官　氏　名印

農商務大臣宛

備考

一　船名其他變更シタルトキハ式ノ如ク朱書スヘシ
二　年月日ノ區ニハ新造其他增減ヲ爲シタル日ヲ記載スヘシ
三　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ
四　賣拂ノトキ減價記載方ハ官有家屋增減異動報告ノ例ニ同シ
五　此報告ハ船名毎ニ別紙ニ調製スヘシ

第九號書式　用紙美濃紙

明治何年度官用地增減異動總報告

所在地 府縣郡市區町村大字字番地	使用目的 何々廳舍敷地	附屬物	數量	價格	備考
		樹木	一〇本	五〇〇〇〇円	何年何月買入
		石	二〇個	一〇〇〇〇円	同上
	小計			三、〇〇〇、〇〇〇円	
△何々	△何々		△五〇坪	△一、〇〇〇、〇〇〇円	△何年何月内務省へ還付
		△樹木	△一〇本	△一〇〇〇〇円	△同上
		△石	△五個	△二〇〇〇円	△同上
△小計			△一目	△一、〇二〇、〇〇〇円	
△何々	△何々	△樹木	△二本	三、〇〇〇円	△何年何月枯損賣却
△小計				三、〇〇〇円	
合計				三、〇二〇、〇〇〇円	

右及報告候也

年　月　日

何廳長官　官　氏　名印

農商務大臣宛

備考

一　本報告ニハ增減ニ係ルモノノミノ數量價格ヲ記載スヘシ
二　減ニ係ルモノハ式ノ如ク朱書スヘシ

第十號書式　用紙美濃紙

明治何年度官有家屋及附屬物件官有營造物及附屬物件增減異動總報告

廳名	所在地	名稱	附屬物件	構造種類	數量	價格	備考
何々小林區署	府縣郡市區町村大字字番地	何號官舍		木造瓦葺平家	五〇坪	三、〇〇〇、〇〇〇	何年何月何日新築
			門	煉瓦造	一箇所	五〇、〇〇〇	同上
			何々	何々	何	一〇、〇〇〇	何々
	小計					三、〇五〇、〇〇〇	
	何々	何々				一〇、〇〇〇	何年何月何日何々取付タルニ付價格ノミ增
	小計					一〇、〇〇〇	
	何々	何々	何々	何々	一箇所	一〇〇、〇〇〇	何年何月何日新規附屬物件取設タルニ付增
	小計					一〇〇、〇〇〇	
	△何々	△何々			△日	△一〇、〇〇〇	△何年何月何日何々ニ付公賣
	△小計				△日	△一〇、〇〇〇	
	合計				△日	△三、一七〇、〇〇〇	

右及報告候也

年　月　日

何廳長官　官　氏　名㊞

農商務大臣宛

備考

一　本報告ハ官有家屋及附屬物件、官有營造物及附屬物件ト別紙ニ調製スヘシ（取附物件ハ揭クルヲ要セス）

二　本報告ニハ增減ニ係ルモノノミヲ記載スヘシ

三　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

第十一號書式　用紙美濃紙

明治何年度官有船舶增減異動總報告

年月日	船名	種類	船籍港（繫留地）附屬地	數量	價格	備考
何年何月何日	何々	何々	何地	一艘	一〇、〇〇〇、〇〇〇	新造
				一箇	二〇〇、〇〇〇	同
	小計				一〇、二〇〇、〇〇〇	
△何年何月何日	△何々	△何々	△何地	△日	△一〇、〇〇〇	
	△小計			△日	△一〇、〇〇〇	

合計								

右及報告候也

年　月　日

何廳長官　官　氏　名印

農商務大臣宛

備考

一　年月日ノ區ニハ新造、附屬物件ノ購入、賣却其ノ他增減ヲ爲シタル日ヲ記載スヘシ

二　減ニ係ルモノハ朱書スヘシ

三　取附物件ノ增減ニシテ價格ニ變更ナキモノハ本報告ニ掲クルニ及ハス

第十二號書式　用紙美濃紙

明治何年三月三十一日現在官用地總報告

所在地	使用目的	附屬物數量	價格	備考
何々	何々廳舍敷	二〇〇坪	三、〇〇〇円	
	樹木	一〇本	二〇〇	
石		二〇個	一〇〇	

小計							三、〇三〇	〇〇〇
何々	何々				一〇〇	坪	一、五〇〇	〇〇〇
小計							一、五〇〇	〇〇〇
合計							四、五三〇	〇〇〇

右及報告候也

年　月　日

何廳長官　官　氏　名印

農商務大臣宛

備考

一　本報告ハ其年三月三十一日現在ノ官用地及附屬物件ノ總テヲ記載スヘキモノトス

第十三號書式　用紙美濃紙

明治何年三月三十一日現在官有家屋及附屬物件官有營造物及附屬物件總報告

廳名	所在地	名稱	附屬物	構造種類	數量	價格	備考
何々	何々	何々		煉瓦造二階家	三〇〇坪	三〇、〇〇〇円	

				何々	何々	100	一、000	000	
				何々	何々	一	100	000	
小計							三一、100	000	
何々	何々	何々			何々	0	0		
				何々	何々	0	0		
				何々	何々	0	0		
小計							0		
合計							三一、100	000	

右及報告候也

年　月　日

農商務大臣宛

何廳長官　官　氏　名 印

備　考

一　本報告ハ官有家屋及附屬物件、官有營造物及附屬物件ト別紙ニ調製スヘシ

二　本報告ハ其年三月三十一日現在ノ官有家屋及附屬物件、官有營造物及附屬物件ノ總テヲ記載スヘキモノトス

第十四號書式　用紙美濃紙

明治何年三月三十一日現在官有船舶總報告

船名	船籍港	種類	附屬物	噸數 公稱	噸數 登簿	公稱馬力	丈量	數量	價格	備考
何々	何々	何々		何程	何程	何程	何程	何艘	二〇、000	000
			何々					0 個	0	
			何々					0 個	0	
			何々					0 個	0	
合計									二〇、000	000

右及報告候也

年　月　日

農商務大臣宛

何廳長官　官　氏　名 印

備考

一　本報告ハ其年三月三十一日現在ノ官有船舶及附屬物件ノ總テヲ記載スヘキモノトス

○官有土地森林原野收入金徵收規程

明治二十四年三月農商務省訓令第十一號

北海道廳　府縣　大林區署

第一條　官有土地、森林原野ヨリ生スル諸收入金ハ此規程ニ依リ徵收ス

第二條　諸貸付料、諸賣拂代ノ徵收期ハ左ノ各項ニ據ル

第一項　年ヲ以テ設定シタル諸貸付土石及ヒ諸產物賣拂契約ニ屬スル料金及ヒ代金ハ甲年四月ヨリ乙年三月マテヲ一期トシ甲年四月中ニ徵收ス但シ四月以後新ニ貸付又ハ賣拂契約ヲ設定シタル者ハ初期分ニ限リ契約設定ノ日ヨリ三十日以內ニ徵收ス

第二項　（削除）

第三項　月又ハ日ヲ以テ設定シタル諸貸付契約ニ屬スル料金ハ契約設定ノ日ヨリ三十日以內物件使用前ニ徵收ス

第四項　隨時ノ賣拂契約ニ屬スル代金ハ契約設定ノ日ヨリ三十日以內物件交付前ニ徵收ス

第三條　有期設定ニ屬スル諸貸付料及諸賣拂代ノ徵收額算定方ハ左ノ各項ニ據ル

第一項　年ヲ以テ設定シタル諸貸付及土石賣拂契約ノ四月ニ起リ若クハ三月ニ滿期トナルモノハ全年分ヲ算定シ五月以後ニ起リ若クハ二月以前ニ滿期トナルモノハ月割ヲ以テ算定ス

第二項　年ヲ以テ設定シタル諸產物ノ賣拂契約ハ初期終期ヲ問ハス總テ全年分ヲ算定ス

第三項　月ヲ以テ設定シタル諸貸付契約ハ初月終月ヲ問ハス總テ全月分ヲ算定ス

第四條　有期設定ニ屬スル諸貸付及諸賣拂契約ヲ該期限中解除シタルトキ其料金及ヒ代金免除方ハ左ノ各項ニ據ル

第一項　年ヲ以テ設定シタル諸貸付及ヒ土石賣拂契約ヲ政府ノ都合ニ依リ解除シタルトキハ其翌月ヨリ免除シ對手人ノ都合又ハ契約違反ニ依リ解除シタルトキハ其翌月ヨリ免除ス

第二項　年ヲ以テ設定シタル諸產物ノ賣拂契約ヲ政府又ハ對手人ノ都合ニ依リ解除シタルトキハ該期ニ物件ノ採取セシヤ否ヤヲ調査シ採取前ナレハ其年度ヨリ代金ヲ免除シ採取後ナレハ物件ノ年額數量ヨリ採取數量ヲ控除シタル殘數量ニ應シテ免除シ對手人ノ契約違反又ハ季節物ノ賣拂ニシテ解除ノ當時既ニ季節經過シタルトキハ其翌年度ヨリ免除ス

第三項　月ヲ以テ設定シタル諸貸付契約ヲ政府ノ都合ニ依リ解除シタルトキハ其月ヨリ免除シ對手人ノ都合又ハ契約違反ニ依リ解除シタルトキハ其翌月ヨリ免除ス

第四項　日ヲ以テ設定シタル諸貸付契約ヲ政府又ハ對手人ノ都合ニ依リ解除シタルトキハ其日ヨリ免除ス

第五條　此規程ニ依リ徵收シタル收入金ノ年度編入方ハ左ノ各項ニ據ル

第一項　徵收期月ノ一定シタルモノハ該徵收期月ノ屬スル年度ニ編入ス

第二項　徵收期月ノ一定セサルモノハ納入告知書ヲ發シタル日ノ屬スル年度ニ編入ス但シ納入告知書ヲ發セサルモノハ現金ヲ領收シタル日ノ屬スル年度ニ編入ス

第九　遞信省

○遞信省所管官有財産取扱規程

明治三十六年四月公達第四百四十二號

第一條　遞信省所管ノ官有財産ハ別ニ法令ヲ以テ定ムルモノノ外此規程ニ依リ處理スヘシ

第二條　此規程ニ於テ部局ト稱スルハ大臣官房經理課、通信局、爲替貯金局、商船學校、航路標識管理所、遞信局、分掌局（大正二年六月公達第三五八號ニ依リ管理事務ヲ分掌スル局ヲ謂フ以下倣之）及在外郵便局ヲ謂フ

第三條　部局長ハ左ノ區分ニ依リ各其所屬ノ官有財産ヲ保管スヘシ

一　大臣官房經理課長ハ第三號以下ニ屬セサルモノ

二　通信局長ハ水底電線及海底電線布設船ニ屬スルモノ

三　爲替貯金局長ハ其局及支局ニ屬スルモノ

四　（削除）

五　商船學校長ハ其校ニ屬スルモノ

六　航路標識管理所長ハ其所竝各航路標識及航路標識視察船ニ屬スルモノ

七　遞信局長ハ其局及管轄區域（分掌局ノ分掌區域チ除カ以下倣之）内各局所ニ屬スルモノ但シ水底電線ヲ除ク

八　分掌局長ハ其局及分掌區域内各局所ニ屬スルモノ但シ水底電線ヲ除ク

九　在外郵便局長ハ其局及出張所ニ屬スルモノ

官有財産ニ編入スヘキモノノ取扱方ニ付テモ亦前項ノ區分ニ依ル

第四條　部局長ハ其ノ部局ニ屬スル各所ノ要部ニ官有財産保存主任ヲ設ケ保存行爲ヲ爲サシムルコトヲ得

官有財産ノ保存又ハ取締ノ爲監守人ヲ置クノ必要アルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ遞信大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第五條　部局長ハ其所屬官有財産ノ實況ヲ監視シ特ニ左ノ事項ニ注意スルヲ要ス

一　官有財産ハ目的又ハ用法ニ從ヒ適當ニ使用スルヤ否ヤ

二　官有財産ニ損害ヲ來スヘキ狀況ナキヤ否ヤ

三　官有財産ノ毀損又ハ荒廢ニ屬スルモノナキヤ否ヤ

四　土地ノ疆界ニ異狀ナキヤ否ヤ

五　前各號ノ外官有財産ノ保管行爲ニ必要ナル事項

第六條　官有財産ニ付キ所有又ハ占有ニ關シ其ノ權利ヲ主張スル者カ訴ヲ提起シタルトキハ部局長ハ速ニ其ノ起訴者及訴ノ事實ヲ詳記シ遞信大臣ニ上申スヘシ

第七條　遞信大臣ハ官有財産ノ管理上必要アリト認ムルトキハ檢査員ヲ派遣シテ實地ノ狀況ヲ檢査セシムヘシ

第八條　大臣官房經理課長ハ本省所管官有財産總原簿及官有財産貸付原簿ヲ備ヘ所管全體ノ官有財産ヲ統轄整理スヘシ

第九條　部局長ハ官有財産原簿及官有財産貸付簿ヲ備ヘ其ノ保管スル官有財産ニ關スル事項ヲ登記スヘシ

官有財産圖面ハ部局長詳密ナル明細圖ヲ調製シ之ヲ整理スヘシ

官有財産ノ帳簿ニ登記シタル事項及圖面ニ變更ヲ生シタルトキハ其ノ時々之ヲ更正スヘシ但シ電信、電話、電力線路及氣送管路ニ關シテハ每年度末現在ヲ調査シ前年度末現在ニ對比差引上異動ヲ生シタルトキ其ノ事項ヲ更正スヘシ

官有財産ニ關スル契約書其ノ他緊要書類ハ部局長之ヲ保存スヘシ

第十條　官有財産種目ノ區別ハ別紙甲號官有財産種目表ノ示ス所ニ依ルヘシ

第十一條　官有財産ノ價格ハ左ノ區別ニ依ル

一　買入ニ係ルモノハ其ノ代價

二　新築ニ係ルモノハ其ノ建築費

三　交換ニ係ルモノハ其ノ評價價格

四　所管又ハ保管轉換ニ係ルモノハ其ノ目錄又ハ明細書ニ記載シタル價格

五　官有地ヲ編入シ又ハ民有ニ屬スル財産ヲ無償讓受若クハ買入代價又ハ建築費ノ不明ナルモノハ其評價價格

第十二條　官用地疆界線ニ界標ノ設ナキモノハ成ヘク不朽ノ物質ヲ以テ之ヲ建設スヘシ但シ自然ノ形狀其ノ他ノ事由ニ依リ疆界明確シ建設スルノ必要ナキモノハ此限ニ在ラス

第十三條　官用地ノ疆界明確ナラサルモノハ總テ地方廳ニ協議シ地方官及他ノ關係地主立會ノ上確定スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ疆界確定ニ關スル調書及圖面ヲ作リ部局長之ヲ保存スヘシ但シ調書及圖面ニハ立會人ヲシテ署名捺印セシムルヲ要ス若シ立會人正當ノ理由ナクシテ署名捺印セサルトキハ其ノ旨ヲ附記スヘシ

第十四條　部局ニ於テ官有ニ屬スル水面ヲ埋立テ使用セムトスルトキハ左ノ事項ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ

一　所有ノ目的及其ノ事由
二　所在地名及地番アルモノハ其ノ地番
三　地所名稱
四　水面ノ面積
五　地圖
六　當該道廳長官、府縣知事ニ協議濟ノ書類

部局長ハ埋立土地ノ所管轉換ヲ必要トスルトキハ工事竣功ノ後直接當該道廳長官、府縣知事ト協議シ其ノ顚末ヲ遞信大臣ニ申報スヘシ

第十五條　部局ノ使用地不用ニ歸シタル事由

一　不用ニ歸シタルトキハ左ノ事項ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ
二　所在地名及地番
三　土地ノ種目
四　土地ノ面積
五　土地ノ附屬物及其數量
六　地圖
七　處分ノ方法

第十六條　部局ノ使用地ヲ以テ民有地ト交換セムトスルトキハ左ノ事項ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ

一　交換ヲ要スル事由
二　第十五條第二號乃至第六號ニ揭ケタル事項
三　所有者ノ承諾ニ關スル書類
四　兩地ニ對スル所轄地方長官ノ作成セシメタル評價書

官用地ニシテ其ノ收用ニ係ルモノハ土地收用法第六十六條ニ依リ買受權ヲ有スル者カ其ノ權利ノ拋棄ヲ證スル書類ヲ添附スルヲ要ス

第十七條　部局長ハ官廳又ハ公共ノ用ニ供セムカ爲民有ノ土地家屋其ノ他ノ建物ヲ寄附セムトスル者アルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル書面ヲ提出セシメ之ニ其意見ヲ付シ遞信大臣ニ稟請スヘシ但シ特設電話規則第二十五條第二項ニ依リ特設電話ノ加入者カ其ノ設備ノ全部ヲ無償ニテ政府ニ提供スル場合ハ此ノ限ニアラス

一　寄附ノ目的
二　所在地名及地番
三　名稱種類
四　數量價格
五　圖面

前項第四號ノ價格ハ土地ハ土地臺帳登錄ノ地價其ノ他ハ時價ヲ記載セシムヘシ

第十八條　部局ニ於テ所管ヲ異ニスル官廳間ノ官有財產ヲ受領シ又ハ移轉セムトスルトキハ左ノ事項ヲ

具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ

一　所管轉換ヲ要スル事由

二　所在地名及地番

三　名稱種類

四　數量價格

五　圖面

六　官廳ノ協議濟ノ書類

官制改正ニ依リ其所管ニ變更ヲ生シタル場合ニ於ケル官有財産ノ受授ハ遞信大臣ノ別ニ指示スル所ニ依ルヘシ

第十九條　部局間ニ於テ官有財産ノ保管ヲ轉換セムトスルトキハ前條第一項ノ例ニ依リ必要ナル事項ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ

前項ニ依リ遞信大臣ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ保管上必要ナル圖面及書類ト共ニ當該官有財産ノ受渡ヲ爲シ兩部局長連署ヲ以テ其ノ旨ヲ遞信大臣ニ報告スヘシ

第二十條　部局長交替ニ依リ官有財産ノ引繼ヲ爲ストキハ其ノ現在ノ財産ヲ帳簿、圖面其ノ他ノ關係書類ニ照査シ相違ナシト認ムルトキハ帳簿、圖面及關係書類ノ目錄ヲ作リ之ニ雙方署名シ其ノ財産ノ受授ヲ爲シタル後連署ヲ以テ其ノ旨ヲ遞信大臣ニ報告スヘシ

部局長死亡ノトキハ後任部局長其ノ所屬ノ官有財産ヲ帳簿、圖面其ノ他關係書類ニ照査シ其ノ旨ヲ遞信大臣ニ報告スヘシ

第二十一條　第十四條乃至第十八條ニ揭ケタル事項ニ關シ遞信大臣ノ認可ヲ得タルトキハ部局長ハ左ノ手續ニヨリ其ノ受授ヲ爲スヘシ

一　受授ニ係ルモノハ其ノ引渡證ヲ領收スルコト

二　引渡ニ係ルモノハ之ニ對シ受領證ヲ領收スルコト

第二十二條　民有地ノ買收ニ係ルモノハ遞信大臣ノ認可ヲ得タル後登記法ノ定ムル所ニ從ヒ部局長其ノ登記ヲ請求スヘシ

第二十三條　（刪除）

第二十四條　（刪除）

第二十五條　部局所屬ノ官有財産ヲ所管ヲ異ニスル官廳ヘ貸付シ又ハ借入ヲ要スルトキハ其ノ事由ヲ具シ約定書案ヲ添ヘ遞信大臣ノ指揮ヲ請フヘシ

前項ノ約定書ハ第二十八條第一號、第四號、第五號、第七號、第八號ノ事項ヲ記載スルヲ要ス

部局長ニ於テ內務省所管ノ土地水面ヲ所管轉換ヲ爲サスシテ使用セムトスルトキハ第十四條ノ例ニ準シ當該道廳長官府縣知事ト協議シ直ニ之ヲ使用スヘシ但シ之カ爲特ニ費用ヲ要スルトキハ豫メ遞信大臣ニ稟請スヘシ

第二十六條　部局所屬ノ建物ヲ公益ノ爲府縣郡市町村又ハ公共組合ヘ貸付セムトスルトキハ其ノ事實ヲ詳具シ契約書案ヲ添ヘ遞信大臣ノ認可ヲ得テ契約ヲ締結スヘシ但シ此場合ニ於テハ貸付料ヲ徵收セサルコトヲ得

第二十七條　部局ニ於テ不用ニ屬スル土地以外ノ官有財産ヲ賣却セムトスルトキハ其ノ事由及見積價格ヲ具シ契約書案ヲ添ヘ遞信大臣ニ稟請スヘシ

前項ニ依リ遞信大臣ノ認可アリタルトキハ部局長ハ特ニ定ムル法令ニ從ヒ賣却ノ手續ヲ執行スヘシ

第二十八條　前二條ノ契約書案ニハ左ノ事項ヲ揭クヘシ

一　所在地名及地番、名稱、種類、數量

二　契約保證金

三　貸付料又ハ拂下代金納付期限

四　貸付期限又ハ賣却財産引取期限
五　貸付財産ニ對スル使用ノ目的及其ノ制限
六　違約ノ場合ニ對スル處分ノ條件
七　貸付財産ノ修理及其ノ他ノ費用ヲ負擔スル方法
八　貸付又ハ賣却ニ關シ必要ノ條件アルトキハ其ノ條件

第二十九條　官有財産ヲ賣却シタルトキハ其ノ代金ヲ納付シタル後ニアラサレハ之カ引渡ヲ爲スコトヲ得ス

第三十條　部局長ハ第二十六條ニ依リ貸渡シタル官有財産ニ對シ借受人カ原形ニ變更ヲ來スヘキ修理ヲ加ヘムコトヲ申出ツルトキハ左ノ事項ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ

一　官有財産ノ原形變更ヲ要スル事由
二　仕樣書
三　圖面

認可ヲ受ケタル後其修理ノ模樣ヲ變更セムトスルトキモ亦本條第一項ノ手續ヲ準用スヘシ

第三十一條　部局長ハ借受人カ原形ニ變更ヲ來スヘキ修理ヲ加ヘタル官有財産ニ對シ其ノ修理ニ要シタル費用ヲ請求セス現狀ノ儘之ヲ返還セムトスルトキハ其ノ事實ヲ審査シ意見ヲ添ヘ遞信大臣ニ稟請スヘシ前項ニ依リ返還シタル官有財産ノ修理シタル部分ハ返還ヲ受ケタル年度ノ增減異動トス

第三十二條　官有財産ノ模樣替及修理ハ之ヲ其ノ官有財産ノ增減及異動ト認メス

第三十三條　官有財産種目ノ稱號ヲ變更スルハ部局長限リ之ヲ處理スヘシ
官有財産種目ノ稱號ヲ變更スルハ部局長限リ之ヲ處理スヘシ

第三十四條　部局長ハ官有財産ヲ撤去又ハ移轉セムトスルトキハ其ノ事由ヲ具シ遞信大臣ニ稟請スヘシ
前項移轉ノ場合ニ於テハ現在位置ト移轉スヘキ位置ヲ示シタル圖面ヲ添附スヘシ

第三十五條　天災其ノ他避クヘカラサル事由ニ依リ官有財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ第十八條第二號乃至第四號ノ事項ヲ記載シ其ノ事實ヲ詳具シ遞信大臣ニ申報スヘシ
故意又ハ過失ニ因リ官有財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ其ノ事實ヲ詳記シ關係人ノ手續書及損失額ノ調書ヲ添ヘ遞信大臣ノ指揮ヲ請フヘシ但シ別段ノ規定アルモノハ各其ノ規定ニ依ル
故意又ハ過失ニ因リ官有財産ヲ亡失又ハ毀損シタルトキハ別段ノ規定アル場合ノ外其ノ事實ヲ詳記シ關係人ノ手續書及之カ復舊ニ要スル金額ノ調書ヲ添ヘ遞信大臣ノ指揮ヲ請フヘシ但シ復舊ニ要スル金額カ一廉十圓未滿ナルトキハ部局長限リ之ヲ處理スルコトヲ得

第三十六條　官有財産（電信、電話、電力線路及氣送管路ニ關スルモノヲ除ク）ノ現在目錄ハ十年毎ニ其ノ年三月三十一日ノ現在ヲ調査シ翌年度五月三十一日迄ニ遞信大臣ニ報告スヘシ但シ官有財産貸付目錄ニ付テモ亦同シ
前項ノ期間ハ官有財産管理規則施行ノ日ヨリ起算ス

第三十七條　部局長ハ毎會計年度間ニ於ケル官有財産（電信、電話、電力線路及氣送管路ニ關スルモノヲ除ク）ノ增減異動、種類及種目ノ稱號變更竝ニ貸付增減（官舍貸付增減ヲ除ク）ヲ調査シ翌年度五月三十一日迄ニ遞信大臣ニ報告スヘシ但シ其ノ年度間ニ增減異動ナキモノモ本條期間内ニ其ノ旨ヲ報告スヘシ
前項官有財産ノ增減異動報告書ハ增減異動ヲ明記セル現在圖面ヲ添附スルヲ要ス

電信、電話、電力線路及氣送管路ニ付テハ毎會計年度末ニ於ケル現在ヲ調査シ本條第一項ノ期間内ニ報告スヘシ但シ前年度末ト同一ナル時ト雖本期間内ニ其ノ旨ヲ報告スヘシ

第三十八條　遞信局長及分掌局長ヨリ提出スル電信線及電話線ニ關スル報告書若クハ申報書等ハ通信局長ヲ經由スヘシ

第三十九條　官有財産ノ統計材料ハ毎年三月三十一日ノ現在ヲ調査シ翌年度五月三十一日迄ニ大臣官房

經理課長ニ報告スヘシ

第四十條　官有財産ノ帳簿及報告書等ノ様式ハ別紙乙號ニ依ル

第四十一條　官舍ノ貸渡ハ別ニ定ムル規定ニ依ル

第四十二條　此規程ハ明治三十六年度ヨリ施行ス

第四十三條　（削除）

第四十四條　（削除）

○官有財産種目表

土地之部

種目	附屬物	摘要	單位ノ呼稱
何局敷地		區域ヲ異ニシタル敷地ハ所在地名ヲ附加シ其ノ名稱トナスヘシ例之横濱郵便局山下町分室敷地ト稱スルカ如シ	坪
何局何町倉庫敷地		所在地名ヲ附加シ其ノ名稱トナスヘシ例之東京遞信局飯田町倉庫敷地ト稱スルカ如シ	同
何局局長官舍敷地		二箇所以上アルトキハ何レモ所在地名ヲ附加シ其ノ名稱トナスヘシ例之函館郵便局船見町局員官舍敷地ト稱スルカ如シ	同
何局局員官舍敷地			同
	井戸（屋形付）	屋形付ノモノハ其ノ旨ヲ傍書スヘシ	所
	給水栓	鉛管、鐵管ノ類ヲ包含ス	同
	消化栓		同
	計量器		同
	溝渠	蓋ヲ包含ス	箇
	下水	（蓋ヲ包含ス）各種ノ下水ハ上欄ノ名稱ヲ以テ整理スヘシ	間
	橋梁		間
	疆界標		所
	灰捨場	土地ヲ擁壅シテ設備シタルモノニ限ル	同
	水溜桝		同

庭園	木石等ヲ包含ス	式	
物干	單ニ柱ヲ樹テ物干トシテ設備シタルモノニ限ル	所	
敷石		坪	
煉瓦敷		同	
樹木	庭園中ニ包含セサルモノニシテ著シキ價格アルモノニ限ル	本	
土留		間	
石垣		同	
牆壁	各種塀、柵類及生垣、駒寄等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ	同	
門	表門、裏門、通用門等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ	所	

營造物之部

種目	附屬物	摘要	單位ノ稱呼
何局事務舍			坪
何局何町分室			同
元何地電信局事務舍		現在使用セサルモノ又ハ三等郵便局ニ使用セシメアルモノハ上欄名稱ヲ存スヘキモ現ニ物置等ニ使用中ノモノハ其ノ用途ニ從ヒ適當ノ名稱ヲ付スヘシ	同
何局何地派出所		鐵道郵便事務取扱所ノ類ニシテ例之東京鐵道郵便局上野派出所ト稱スルカ如シ	同
何局集配人溜所及宿直室		附屬舍ニ屬スル建物ハ各其ノ用途ニ從ヒ上欄ノ如ク名稱ヲ付スヘシ其ノ用途多岐ニ亙ルモノハ單ニ附屬舍ト稱スルモ妨ナシ 備考四參看	同
何局何町分室小使室及湯呑所			同
何局巡視詰所		巡視見張所、監視員詰所等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ	同
何局倉庫			同
何局物置			坪
何局鍛冶工場			同
何局車置場		函車置場、自轉車置場、馬車置場等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ	同
何局洗面所			同
何局便所			同
何局浴室			同
何局上屋		用途ノ一定シタルモノハ其ノ用途ニ從ヒ名稱ヲ附スヘシ例之何局荷造場ト稱スルカ如シ	同
何局廊下		渡廊下、吹拔廊下等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ	同
何局何驛構內郵便物保管所			同
元何々望樓		(元何地電信局事務舍ノ例ニ據ル)	同
元何々望樓番舍			同
何局揭示場			所
何局物干場		地上ニ設備シタルモノニシテ面積ヲ有スルモノニ限ル	坪
何局軌道		旋車盤ヲ含ム	間
水底電信線路			海里
水底電話線路			同
何遞信局(郵便局)區內電信線路			里
何遞信局(郵便局)區內市外電話線路			同
何遞信局(郵便局)區內市內電話線路			同
何遞信局(郵便局)區內同報電信線路			同

何遞信局(郵便局)區內電力線路	里	
何遞信局(郵便局)區內氣送管路	同	
何局所區內官廳用電信電話線路	陸線ハ里水底線ハ海里	官廳用電信電話規程ニヨリ設置シタルモノ
何地水底線陸揚室	坪	
何局無線電信柱	同	
何地工夫休泊所	基	
何地燈臺	坪	
何地燈竿	基	
何地燈船	同	
何地通航信號塔	艘	
何地掛燈立標	基	
何地掛燈浮標	同	
何地立標	箇	
何地浮標	基	
何地陸標	箇	從來水底電線路ノ附屬トセシモノモ包含ス
何地燈臺吏員退息所	基	
何地霧笛舍	坪	
造附時計	同	
避雷針	箇	
瓦斯裝置	同	

底階段	所	發著口及出入口庇ノ類ニシテ柱ヲ有スルモノニ限ル
燈	箇	屋外設備ノモノニ限ル
電物干場	坪	
日暑儀	箇	屋上設備ノモノニ限ル
吹鳴器	臺	
石油發動機	同	
空氣壓搾機	同	
霧鐘	箇	
何器械	組	

家屋之部　家屋ノ附屬物ハ營造物ノ例ニ做フ

種目	附屬物	摘要	單位ノ稱呼
何局局長官舍			坪
何局局員官舍			同
何局局長官舍物置		(官舍本屋ト分立シタル建物ナルトキハ本種目トシテ上欄ノ如ク名稱ヲ附シ)	同
何局局員官舍便所		(官舍本屋ト連絡シタルモノハ官舍坪數ニ合算スヘシ)	同

船舶之部

種目	附屬物	摘要	單位ノ稱呼
何局蒸汽船何丸		總噸數二十噸以上ノモノ	艘

何局小蒸汽船何丸			總噸數二十噸未滿ノモノ	艘
何局帆船何丸				同
何局石油發動機船何丸				同
何局端舟	帆			同
	錨		(解船、解艀、小廻船、達摩船、獨木船等ハ上欄名稱ヲ以テ整理スヘシ)	枚
	機關			箇
	汽艇			臺
	艀		大船ニ附屬スルモノニ限ル	同
				艘

備考

一　本表ニ掲載ナキモノハ本表種目及附屬物ノ例ニ倣ヒ適宜其ノ名稱ヲ定ムヘシ

二　一棟ノ建物中用途ノ異ルモノアルトキハ其ノ主タル種目ノ名稱ヲ以テ整理スヘシ

三　本種目ニ屬スル建物ニシテ一敷地内ニ同一名稱ヲ以テ整理スヘキモノ二箇以上アルトキハ番號ヲ附加スヘシ例之何局第何號附屬舍又ハ何局(何町)自第何號至第何號官舍ト稱スルカ如シ

四　附屬舍トハ專ラ傭人ノ詰所、宿直室、作事場及湯呑所、合羽掛場ノ類ニ使用スル建物ヲ總稱シ倉庫、車置物、物置、廊下ノ類ハ包含セサルモノトス

五　局舍ト地域ヲ異ニスル建物ハ其名稱中ニ所在地ヲ附加スヘシ例之横濱郵便局山下町分室又ハ東京遞信管理局飯田町倉庫ト稱スルカ如シ

(別紙乙號)

○遞信省所管官有物財産取扱規程附屬樣式

目次

第一號樣式　官有財産原簿(總原簿)
第二號樣式　官有財産貸付簿(原簿)
第三號樣式　官有財産明細目録
第四號樣式　官有財産增減異動報告書
第五號樣式　官有財産(電信、電話、電力線路及氣送管路)現在報告書
第六號樣式　官有財産貸付目録
第七號樣式　官有財産貸付增減報告書
第八號樣式　官有財産種類變更報告書
第九號樣式　官有財産種目稱號變更報告書
第十號樣式　官有財産統計表

(第一號樣式)

○官有財産原簿(總原簿)

部　局

官有財産原簿(總原簿)記入例

一　本簿ハ年度ヲ通シテ繼續使用スルモノトス

二　官有財産ニ異動ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ事項ヲ登記スヘシ

三　各種目ノ題號ハ一葉ニ一種目ヲ設クルモノトス

四　附屬物ノ題號ハ主物ノ種目ヲ冠記シ主物ノ次ニ置キ後來ノ異動ヲ見計ヒ適宜ニ其ノ用紙ヲ定ムヘシ

五　主物ト附屬物ト同時ニ同請負人ニ命シ建設シタルモノノ如キ各別ニ代價ヲ分チ難キモノハ代價ハ合價ヲ主物ノ欄ニ掲ケ備考欄ニ何々ノ價格ヲ包含スル旨ヲ記載シ附屬物ノ備考欄ニハ其ノ價格ハ何々價格中ニ包含スル旨ヲ記載スヘシ

六　摘要ノ欄ハ凡テ必要ノ事項ヲ簡明ニ記載スヘシ

七　代價ノ欄ハ建築費及買入等ノ實價ヲ掲ケ其ノ實價ナキモノハ評價格ヲ記載スヘシ但シ評價格ハ價格ノ傍ニ評ノ一字ヲ附記スヘシ減少シタル財産ニ付テハ總テ原價ヲ記載スヘシ其ノ一部減少ナルトキハ割合ヲ以テ記載スヘシ

八　用紙ハ西ノ内紙ヲ用ユヘシ

九　凡テ増加ニ屬スルモノハ黒、減少ニ屬スルモノハ朱ニテ書スヘシ

十　官有財産種目ノ稱號ヲ變更（第一號官舍ヲ第二號官舍トシ又ハ湯呑場ヲ物置トスルノ類）セシトキハ舊名稱ハ朱線ヲ畫シ新名稱ヲ傍記シテ改稱ノ事由年月日等ヲ備考ニ記載スヘシ（土地ノ地號ニ變更アリシトキ亦同シ）

十一　坪數ヲ以テ記載スヘキモノハ勺位（端數切捨以下之ニ倣フ）間數ヲ以テスヘキモノハ厘位（間ノ十分ノ一ヲ分トシ百分ノ一ヲ厘トス）尺數ヲ以テスヘキモノハ寸位、里數ヲ以テスヘキモノハ間位（里ハ（丿）町ハ（ノ）間ハ（彡）ノ符號ヲ附記スヘシ）海里數ヲ以テスヘキモノハ海里未滿三位、噸數ヲ以テスヘキモノハ噸未滿二位、金員ハ厘位ニ止ム

十二　計數ヲ記載スル各欄ニハ總テ單位ノ稱號ヲ傍記スヘシ

土　地

一　土地ハ一敷地毎ニ之ヲ掲載スヘシ

一　附屬物中下水ノ如キモノハ種目内譯欄ニ土管、石造　煉瓦造又ハ木造等ノ構造ノミヲ列記シ各種内譯延長ヲ備考欄ニ記載スヘシ

營造物及家屋

一　構造欄ニハ鐵造、石造、煉瓦造、木造及二階家、平家等ヲ區別シテ記載スヘシ

二階家以上ニ係ルモノハ二階（又ハ二階）階下（階下ト平家ヲ合併シタル坪數）ノ坪數ヲ分記スヘシ

一　電信、電話線路ノ價格ハ當年度增數量ニ對シテハ標準單價（單價ノ設定ナキモノハ實費、減數量ニ對シテハ各種類毎ニ前年度末ニ於ケル平均單價ニヨリ算定スヘシ）

一　電信線路ニ添架シタル電話線ハ電話財産（市内外ニ區別）ニ又電話線路ニ添架シタル電信線ハ電信財産ニ編入スヘシ市内外電話線相互添架ノ場合亦同シ

一　電信ト市外電話ノ共用線ニシテ市外電話線路ニ添架ノモノハ市外電話財産ニ電信ト市内電話ノ共用線ニシテ市内電話線路ニ添架ノモノハ市内電話財産ニ編入シ其ノ他ハ電信財産ニ編入スヘシ

一　架空、地下及水底「ケーブル」ヲ電信及市内、外電話ニ於テ共用スルコトアルモ其ノ財産ハ當初布設ノ目的ニ從ヒ編入スヘシ

一　電信、電話線中架空裸線路ト架空「ケーブル」併架、線路亙長ハ裸線路ノ亙長トシテ掲記シ「ケーブル」ハ其ノ線條延長ノミヲ記載スヘシ

一　市内電話線路ニシテ溝渠又ハ河底等ニ施設ノモノハ地下「ケーブル」ニ計上スヘシ

一　無線電信柱ハ其ノ高サヲ備考欄ニ記載スヘシ

一　燈臺等航路標識ニシテ高サ又ハ坪數アルモノハ備考欄ニ記載スヘシ

一　附屬物使用ノ欄ニハ鐵造、石造、煉瓦造、木造等ノ區別ヲ記載スヘシ

船　舶

一　構造欄ニハ鐵製、木製等ヲ區別シテ記載スヘシ

一　丈量ニハ長、幅、深ヲ記載スヘシ

一　馬力欄ニハ公稱馬力ヲ記載スヘシ

一　噸數欄ニハ總噸數及登簿噸數ヲ列記スヘシ

一　附屬物ハ船舶ニ附屬スル重ナル諸器械及諸器具等ヲ掲クヘシ

但シ物品整理ニ屬スルモノハ除ク

何局敷地

△ハ朱書

記帳年月日	摘要	地號	地價	賣買讓受渡先及年月日或ハ登記年月日	增減 坪數	增減 代價	現在高 坪數	現在高 代價	備考
明治年月日	明治二十四年三月三十一日現在	何府縣何國郡市町村何番地	何圓	何所何某ヨリ年號月日買入或ハ年號月日登記濟	坪	円	坪 100000	円 三、000000	
年月日	買入、何年月日何何年月日指令、或ハ何々、使用ノ爲隣地買足シ	何々	何圓	何々	10000	300000	110000	3、300000	
年月日	內務省ヘ還付何々	何々	何圓	何々	△30000	△900000	80000	2、400000	

何局敷地附屬物

種目	同內譯	記帳年月日	摘要	賣買讓受渡先及年月日或ハ登記年月日	增減 數量	增減 代價	現在高 數量	現在高 代價	備考
堀井	深何尺徑何尺	明治年月日	明治二十四年三月三十一現在	明治年月日開堀		円	一箇所	円 30000	
樹木	松	明治年月日		明治年月日植付			一株	10000	
	何々								

何局事務舍

記帳年月日	摘要	構造	建築者及其年月日	賣買讓受渡先及年月日或ハ登記年月日	增減 坪數	增減 代價	現在高 坪數	現在高 代價	備考
明治年月日	明治二十四年三月三十一日現在	煉瓦造二階家何々	設計何某受負人何某年月日起工年月日落成		坪	円	二階坪 150000 平家 30000	円 500000	
明治年月日	何々建增	何々	何々年月日起工年月日落成		平家 10000	150000	二階 150000 平家 30000	550000	

何局事務舍附屬物

種目	記帳年月日	摘要	仕樣	製造年月日	賣買讓受渡先及年月日或ハ登記年月日	增減 數量	增減 代價	現在高 數量	現在高 代價	備考
何々							円		円	
何々										

水底電信(電話)線路

年度別	種別	増減	数量	現在	価格	備考
何年度末現在	深海底線					
	深海底線心線					
	深海底線延長					
	湖河底線					
	湖河底線心線					
	湖河底線延長					
	海潮底線					
	海潮底線心線					
	海潮底線延長					
計						
何年度末現在	河底線					
	河底線心線					
	河底線延長					
計						

何遞信局(郵便局)區内電信(市内電話)線路

年度別	種別	増減	数量	現在	価格	備考
何年度末現在	架空裸線路					
	架空裸線延長					
	架空「ケーブル」線路					
	架空「ケーブル」線延長					
	地下「ケーブル」線路					
	地下「ケーブル」線延長					
計						
何年度末現在	架空裸線路					
	架空裸線延長					
	架空「ケーブル」線路					
	架空「ケーブル」線延長					
	地下「ケーブル」線路					
	地下「ケーブル」線延長					
計						

何遞信局(郵便局)區内同報電信線路

年度別	種別	増減	数量	現在	価格	備考
何年度末現在	管路延長					
	線條延長					
計						
何年度末現在	管路延長					
	線條延長					
計						

何局、所區内官廳用電信電話線路

年度別	種別	増減	数量	現在	価格	備考
何年度末現在	架空裸線路					
	架空裸線延長					
	架空「ケーブル」線路					
	架空「ケーブル」線延長					
	地下「ケーブル」管路延長					
	地下「ケーブル」線延長					
	水底「ケーブル」心線延長					
計						
何年度末現在	架空裸線路					
	架空裸線延長					
	架空「ケーブル」線路					
	架空「ケーブル」線延長					
	地下「ケーブル」管路延長					
	地下「ケーブル」線延長					
	水底「ケーブル」心線延長					
計						

何遞信局（郵便局）區內電力線路

年度別	種別	增減 數量	增減 價格	現在 數量	現在 價格	備考
何年度末現在	架空線 線路亙長 線條延長		円	ヽノヽヽクヽヽ三	ヽヽヽ円	ヽヽヽ
	地下「ケーブル」管路延長 線條延長			ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
計				ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
何年度末現在	架空線 線路亙長 線條延長	ヽノヽヽクヽヽ三	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
	地下「ケーブル」管路延長 線條延長	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
計		ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ

何遞信局（郵便局）區內氣送管路

年度別	種別	增減 數量	增減 價格	現在 數量	現在 價格	備考
何年度末現在	空氣供給管路延長		円	ヽノヽヽクヽヽ三	ヽヽヽ円	ヽヽヽ
	氣送管路延長			ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
計					ヽヽヽ	ヽヽヽ
何年度末現在	空氣供給管路延長	ヽノヽヽクヽヽ三	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ
	氣送管路延長	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽヽ	ヽヽヽ	ヽヽヽ

何地燈臺

記帳年月日	摘要	等級燈質	構造	建築又ハ廢棄年月日及建築者	增減 丈量	增減 代價	現在高 丈量	現在高 代價	備考
明治年月日	明治二十四年三月三十一日現在	何々	何々			円	高サ一〇間 坪數一〇坪	五〇〇〇〇〇円	

何地燈臺附屬物

種目	記帳年月日	摘要	構造	建築又ハ廢毀年月日及建築者	增減 數量	增減 代價	現在高 數量	現在高 代價	備考
何々						円		円	
何々									

何局何々船

記帳年月日	摘要	構造	製造所及年月日	賣買譲受渡先及年月日或ハ登記年月日	丈量	馬力噸数	代價	備考
明治 年 月 日	何々	何造船所何年何月何日進水			長何程 幅何程 深何程	名何程 實何程	總何程 登簿何程	円

何局何々船附屬物

種目	記帳年月日	摘要	構造	製造者及年月	賣買譲受渡先及年月日或ハ登記年月日	増減	數量	代價	現在高 數量	代價	備考
何々								円		円	

（第二號樣式）

明治 年 月 日起

官有財産貸付簿（原簿）

官有財産貸付簿（原簿）

部 局

官有財産原簿（總原簿）記入例第一項乃至第三項及第九項、第十項ハ本簿ニ之ヲ適用ス

一 題號ハ一種目毎ニ設クヘシ

何局第何號官舍

記帳年月日	本種目及坪數附屬物名數量	備考
明治 年 日本形	一棟	
月 日平家	一〇〇坪	
同	襖 二〇枚	
同	障子 三〇枚減何枚	年月日 少
同	雨戸 一〇枚	
同	雨戸 五枚増加	年月日
同	障子 一枚減少	年月日

借受人別	事由	記帳年月日	借受貸付人名	貸付期日	貸付料收納期限	貸付料	備考
何局在勤何官何某	明治 年 月 日	明治 年 月 日	毎月 日	一箇月	円 三〇〇〇	年月日返還	
何〻、何〻、某	三十六年五月一日	何〻	何〻	一箇月	三〇〇〇	年月以降貸付料改正ニ付欠欄へ改記	
何〻	同	同 人同	同	一箇月	三〇〇〇	貸付料改正ニ付前記ヨリ轉記ス	

（第三號樣式）

明治　年　月　日現在　官有財產明細目錄

部局名

土地

種目	地號地價又ハ附屬物ノ價格	買讓受先及年月日或ハ登記年月日	坪數數量	代價	備考
何局數地	何々	何々	一〇〇、〇〇〇坪	買入價 三、〇〇〇、〇〇〇円	何々
附屬物	地價何千何百圓				
堀井	深何尺 徑何尺	何年何月何日開堀	一箇所	何々 三〇〇〇〇	
樹木	松幾株 何々	同	一〇株	何々 三〇〇〇	
何々					
附屬物					
何々					

備考

一　土地ハ一敷地毎ニ之ヲ掲ケ面積ハ總テ坪數ヲ記載スヘシ但シ才位ニ止ム

二　附屬物ハ其ノ主タル本種目ノ次ニ附記シ其ノ關係ヲ明ニスヘシ營造物、家屋、船舶ノ附屬物亦同シ

三　附屬物ニシテ間數ヲ記載スヘキモノハ寸位ニ止ム營造物、家屋、船舶ノ附屬物亦同シ

四　附屬物數量ニハ單稱ヲ記載スヘシ

五　代價ハ買入又ハ建築費等ノ實價ヲ掲ケ其ノ實價ナキモノハ評價額等ヲ記載スヘシ但シ評價格ハ價額ノ傍ニ評ノ一字ヲ附記スヘシ營造物、家屋、船舶ノ代價モ亦同シ

六　土地ノ附屬物ハ左ノ區別ニ從ヒ記載スヘシ

個所ヲ記載スヘキモノ　堀井、水道栓、消火栓、溜枡、橋梁、庭園ノ類

間數ヲ記載スヘキモノ　水道、下水、溝渠、石垣、生垣、埋樋ノ類

株數ヲ記載スヘキモノ　樹木ノ類

家屋（營造物中廳舍建物等モ本例ニ依ル）

種目	構造仕樣	建築者及建築製造年月日	買讓受先及年月日或ハ登記年月日	坪數數量	代價	備考
何局何號官舍	何々	何々	何々	何坪	円	
附屬物						
何々	何々	何々	何々	何々		
何々	何々	何々	何々	何々		
何々	何々	何々	何々	何々		
附屬物						
何々	何々					
何々	何々					

備考

一　家屋及家屋ノ形狀ヲ爲セル營造物ノ構造使用ノ欄ニハ木造、煉瓦造、鐵造、石造及二階、平家等ヲ區分シテ記載スヘシ

二　二階建以上ニ係ルモノハ二階（又ハ三階）平家（階下ト平家トヲ合併シタル坪數）ノ坪數ヲ分記スヘシ但シ坪數ハ才位ニ止ム

三　主物ト附屬物ト同時ニ同請負人ヘ命シ設置シタルモノノ如キ各別ニ代價ヲ分チ難キモノハ代價ハ合價ヲ主物ノ欄ニ記載シ附屬物備考欄内ニ其ノ旨ヲ附記スヘシ

四　附屬物ハ左ノ區別ニ從ヒ記載スヘシ

個所ヲ記載スヘキモノ　揭示場、井戸屋形、門ノ類

間數ヲ記載スヘキモノ　塀、柵、垣、矢來ノ類

坪數ヲ記載スヘキモノ　廊下、便所、葺卸、庇、物干場、車寄ノ類

個數ヲ記載スヘキモノ　造付時計、避雷針ノ類

營造物（燈臺、燈竿）

種目	位置	等級	構造	建築者及年月日	丈量數量	代價	備考
		燈質				円	
何地燈臺							
附屬物							
何々							
何々							
何地燈竿							
附屬物							
何々							
何々							

船舶

種目	構造	製造所又ハ人名及年月日	買譲受先及年月日或ハ登記年月日	丈量數量	馬力噸數	代價	備考
		何造船所何年何月何日進水		一艘	名 總 登簿	円	
蒸汽船何丸	何々						
附屬物							
何々							
小蒸汽船何丸	何々				名 總 實 登簿		
附屬物							
何々							

備考

一　位置ノ欄ハ燈臺、燈竿等ノ所在地名ヲ揭記スヘシ

二　構造ノ欄ハ鐵造、石造又ハ煉瓦造等ヲ記載スヘシ

三　丈量數量欄ハ高及坪數等ヲ記載スヘシ

備考

一　船舶ハ蒸汽船何丸又ハ小蒸汽船何丸、端舟等ヲ區別シ一艘毎ニ記載スヘシ但シ總噸數二十噸以上ヲ蒸汽船トシ總噸數二十噸未滿ヲ小蒸汽船トス

二　構造ノ欄ニハ鐵製及木製等ヲ區別シ記載スヘシ

三　丈量數量ノ欄ニハ長、幅、深及艘數ヲ記載スヘシ但シ船舶ノ種類ニ依リ必要ナラサルモノハ記載ニ及ハス馬力噸數ニ付テモ亦同シ

四　馬力ノ欄ニハ名稱馬力、實馬力ヲ列記スヘシ

五　噸數ノ欄ニハ總噸數及登簿噸數ヲ列記スヘシ

六　附屬物ハ船舶ニ附屬スル主ナル諸器械及諸器具等ヲ掲クヘシ但シ物品整理ニ屬スルモノハ除ク

右之通相違無之候也

年　月　日

部局長官氏名印

大臣宛

（第四號樣式）

明治　年度間

官有財産增減異動報告書

部局名　增之部

土地 種目	地號地價又ハ附屬物內譯	引受先及年月日或ハ登記年月日	坪數數量	代價	備考
何局數地					何々ニ付受領年月日指令ノ分
附屬物					
何々					
何々					
何局數地					在來ノ數地地號何々坪數何程代價何程ノ分ノ隣地受領年月日御指令ノ分
（在來ノ種目ヘ增加シタル例）					
附屬物					
何々					
何局數地					
附屬物					
何々					何々ニ付買足ノ分（年月日御指令ノ分）

家屋
營造物
船舶

土地ノ例ニリテ書載シ區畫ハ目錄ノ書式ニ據ル但シ區畫中買讓受先及年月日トアルヲ引受先及年月日トスヘシ

建物ハ備考ノ欄ニ所在地號及新築、建增、買入等ノ事由ヲ記スヘシ

目錄ノ書式中各種類ノ備考ハ本報告ニ之ヲ適用ス

減之部

土地 種目	地號地價又ハ附屬物內譯	引渡先及年月日	坪數數量	代價	備考
何局數地					何々年月日御指令ノ分
附屬物					
何々					
何々					
何局數地					在來ノ數地地號何々坪數何程ノ分ノ內內務省ヘ返還年月日御指令ノ分
附屬物					
（在來ノ種目ノ減少ノ例）					

何々			
何局數地			
附屬物			
何々			何々ニ付賣却（年月日御指令ノ分）

（附屬物ノ減少シタル例）

家屋
營造物　土地ノ例ニ依リ書載シ區畫ハ目錄ノ書式ニ據ル但シ代價ノ區ヲ廢シテ原價ノ區ヲ設ケ原
船　價ノ上ニ「豫定最低賣價」「實際賣價」ノ二區ヲ設クヘシ

減ヲ生シタル事由ハ備考欄ニ之ヲ記載スヘシ

目錄ノ書式中各種類ノ備考ハ本報告ニ之ヲ適用ス

右ノ通相違無之候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

（第五號樣式）

何年度末現在

水底電信線路
水底電話線路
電線線路
市外電話線路
市內電話線路
同報電信線路
官廳用電信電話線路

現在報告

官有財產

（電力線路 氣送管路）

部局名

水底電信（電話）線路

種別	數量	價格	備考
海底線			
線條延長		円	
心線延長			
湖底線			
線條延長			
心線延長			
河底線			
線條延長			
心線延長			

右ノ通候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿（總原簿）記入例ニヨル

電信（市外電話）（市内電話）線路

種別	數量	價格	備考
架空裸線		円	
線路亙線	〃	〃	
線條延長	〃	〃	
内譯			
何磅鐵線	〃	〃	
何磅銅線	〃	〃	
何々	〃	〃	
架空「ケーブル」	〃	〃	
線路亙長	〃	〃	
線條延長	〃	〃	
内譯			
何心（對）入何「ケーブル」	〃	〃	
何々	〃	〃	
地下「ケーブル」	〃	〃	
管路延長	〃	〃	「マンホール」以下各造營物ノ價格ハ本價格ニ合算スヘシ
内譯			
鐵管	〃	〃	
土管	何口	〃	
トラフ	〃	〃	
何々	〃	〃	
線條延長	〃	〃	
内譯			
何心（對）入何「ケーブル」	〃	〃	
何々	〃	〃	
「マンホール」	何箇所	〃	
「ハンドホール」	何箇所	〃	
洞道	何箇所	〃	
專用橋梁	何箇所	〃	
橋梁添架裝置	何箇所	〃	
何々	〃	〃	

右之通候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿（總原簿）記入例ニヨル

同報電信線路

種別	數量	價格	備考
何地 管路延長		円	
内譯 鐵管			
〃 木樋			
〃 何々			
線條延長			
何地 管路延長			
内譯 何々			
線條延長			
何々			
計 管路延長			
線條延長			

右ノ通候也

年　月　日

部局長官氏名印

大臣宛

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿（總原簿）記入例ニヨル

一　本報告ハ一施設毎ニ區別記載スヘシ

官廳用電信電話線路

種別	數量	價格	備考
何地何地間 架空裸線	線路延長	円	
架空「ケーブル」	線條延長		
地下「ケーブル」	管路延長		
水底「ケーブル」	線條延長		
何	心線延長		
何地何地間 何	々		
何	々		
何	々		
計			

架空裸線	線路互長 線條延長
架空「ケーブル」	線路互長 線條延長
地下「ケーブル」	管路延長 線條延長
水底「ケーブル」	線條延長 心線延長
何々何々	ヽノヽヽクヽヽ彡

右ノ通候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿(總原簿)記入例ニヨル

一　本報告ハ一施設毎ニ區別記載スヘシ

電力線路

種別	數量	價格	備考
何地何地間			
架空線	線路互長 線條延長		
地下「ケーブル」	管路延長 線條延長		
何々	ヽノヽヽクヽヽ彡	円	
何地何地間			
何々	ヽノヽヽクヽヽ彡	円	
何々	ヽノヽヽクヽヽ彡	円	
計			
架空線	線路互長 線條延長		
地下「ケーブル」	管路延長 線條延長		
何々	ヽノヽヽクヽヽ彡	円	

右ノ通候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿(總原簿)記入例ニヨル

一　本報告ハ一施設毎ニ區別記載スヘシ

氣送管路

種別	數量	價格	備考
空氣供給管路延長	ヽノヽヽクヽヽ彡	円	
何地何地間	ヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽ	
何地何地間	ヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽ	
氣送管路延長	ヽヽヽヽヽ	ヽヽヽヽヽ	

何地何地間	ヽノヽヽ〆ヽヽ〆
何地何地間	ヽヽヽヽヽ
計	
空氣供給管路延長	ヽノヽヽ〆ヽヽ〆
氣送管路延長	ヽヽヽヽヽ

右ノ通候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名 印

備考

一　本報告ノ記載方ハ官有財産原簿（總原簿）記入例ニヨル

一　本報告ハ一施設毎ニ區別記載スヘシ

（第六號樣式）

明治　年　月日現在

官有財産貸付目錄

家屋（營造物、船舶）

部局名

種目	附屬物	坪數又ハ數量	借受人名	貸付年月日	貸付期限	貸付料收納期限	貸付料	備考
何局官舍第何號		何坪何々					円	
	襖	何枚						
	障子	何枚						
	疊	何疊						
	何々							

右ノ通相違無之候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名 印

（第七號樣式）

明治　年度間

官有財産貸付增減報告書

增ノ部

部局名

何々（土地、營造物、船舶）

種目	附屬物	坪數又ハ數量	借受人氏名	貸付年月日	貸付期限	貸付料收納期限	貸付料	備考
何々		何坪					円	
	何々	ヽヽヽ						

何々（土地、營造物、船舶）

種目	附屬物ハ數量	坪數又ハ數量	借受人貸付人氏名	貸付年月日	貸付期限收納期限	貸付料	備考
何々		何坪				円	
何々							

右ノ通相違無之候也

年　月　日

大臣宛

部局長官氏名印

（第八號樣式）

明治何年度官有財產種類變更報告書

舊種類	變更種類	種目數量代價	種目數量代價	備考
營造物廳舍	家屋	何坪何合何勺何才 円	第一號官舍 何坪 円	何年何月何日指令第何號ヲ以テ變更認可濟

右報告候也

年　月　日

遞信大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　營造物中ノ種目ヲ家屋中ノ或ル種目ニ變更シ又ハ家屋中ノ種目ヲ營造物中ノ或ル種目ニ變更シタルトキハ本樣式ニ依リ之ヲ報告スヘシ

二　附屬物ノミヲ變更シタルトキハ本種目ノ種類及種目ヲ記載シテ其ノ關係ヲ明ニスヘシ

（第九號樣式）

明治何年度官有財產種目稱號變更報告書

舊稱號	變更稱號	種目數量代價	種目數量代價	備考
第一號官舍	第五號官舍	何坪 円	何坪 円	何年何月何日第一號官舍ヲ第五號官舍ニ改稱
湯呑所	物置			何年何月何日湯呑所ヲ物置ニ改稱

右報告候也

年　月　日

遞信大臣宛

部局長官氏名印

備考

一　同種類中ニ在ル種目ノ稱號ヲ變更シタルトキハ本樣式ニ依リ報告スヘシ
二　土地ノ地號字ノミ改稱シタルモノハ備考欄内ニ舊稱及改稱ヲ記載スヘシ
三　附屬物ノミヲ變更シタルトキハ本種目ヲ記載シテ其ノ關係ヲ明ニスヘシ

（第十號樣式）

官有財産統計表

廳名

明治何年三月四十一日現在官有地

所在所	用箇所數	坪數	價格
何府何々敷地		坪	円
何縣何々敷地			

備考

一　所用地ハ其ノ所在ノ府縣名ヲ掲クヘシ
二　所用名ハ官有財産原簿ノ名稱ヲ掲クヘシ
三　箇所數ハ地番ニ拘ハラス一區畫ヲ一箇所ト計算スヘシ
四　坪數ハ地番ニ拘ハラス其ノ所在地及所有名ノ異ナルモノヲ除ク外總テ之ヲ合算スヘシ
五　價格ハ總テ官有財産原簿登記ノ價格ヲ記載スヘシ

明治何年三月三十一日現在建物

種類＼構造	三階坪數	二階坪數	平家坪數	價格
木造	坪	坪	坪	円
土藏造				
煉瓦造				
石造				
鐵造				
合計				

備考

一　建物ノ種類、構造ハ本表ノ區別ニ從ヒ之ヲ調査シ同種類同構造ノモノハ棟數ニ拘ハラス總テ之ヲ合算スヘシ
二　二階及三階ハ其ノ各階ノ坪數、平家坪數ニハ階下坪數及平家坪數ヲ合算スヘシ
三　價格ハ總テ官有財産原簿登記ノ價格ヲ記載スヘシ

明治何年三月三十一日現在船舶

種類＼區別	艘數	總噸數	登簿噸數	價格
蒸汽船		噸	噸	円